



松江市

市長定例記者会見
令和8年2月18日(水)

1 令和8年2月議会補正予算・令和8年度当初予算の概要

2 「松江市公文書等の管理に関する条例」(案)

「松江市文書館の設置及び管理に関する条例」(案)

3 アイルランド・フランス・台湾 出張報告

—文化交流・観光促進・産業連携に向けて—

4 マハトマ・ガンディー胸像の設置

5 MATSUE Tech-Product Award2026

最終審査会

6 CO₂を食べる自販機の設置

7 脱炭素先行地域推進事業

EV(電気自動車)シェアリング

8 第2期 松江市多文化共生推進プラン(案)

パブリックコメント募集

会見
内容

令和8年2月議会 補正予算(第8・9号)

財 政 課

【令和7年度一般会計2月補正予算（第8号）の内容】

6,962万円

物価高騰対策

6,962万円

I 市民生活を支援

II 地域の事業者を支援

- ・ 食料品等物価高騰に対する支援【債務負担行為】

II 地域の事業者を支援

6,962万円

- ・ 高齢者福祉施設・介護事業所等が取り組む物価高騰対策の支援
- ・ 農業者が取り組む物価高騰対策の支援
- ・ 漁業者が取り組む物価高騰対策の支援

財 源 6,962万円

国庫支出金 6,962万円

令和7年度国の補正予算（第1号）
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
（推奨事業メニュー）の状況（2月18日現在）

令和7年度交付限度額	①	20億6,492万円
予算計上済額(補正第7号まで)	②	1億5,394万円
今回補正予算(第8号)計上額	③	6,962万円
差引(残額)	①-②-③	18億4,136万円

I 市民生活を支援

〈物価高騰対策〉

食料品等物価高騰に対する支援

新 ～生活応援 おまっちえ お買物券 配布事業費～

事業費：12億円（債務負担行為設定額）、財源：重点支援交付金



食料品やエネルギーの価格高騰等の影響を受けている市民生活を支援するため、すべての市民に一人あたり5,000円分の商品券（デジタル券・紙券）「生活応援 おまっちえ お買物券」を配布するにあたり、事業者選定を行う。（債務負担行為設定）

【対象者】すべての市民の皆様
（令和8年5月1日時点の住民票登録者）

【配布方法】郵送（世帯ごと）

【利用期間】お手元に届いた日～令和8年9月30日

【スケジュール】

～3月末：事業者選定・決定

4月～：お買物券が利用できる市内店舗（事業者）募集

6月中旬：お買物券発送

【備考】お買物券配布のための経費は令和8年度当初予算に計上



【お買物券イメージ】

スーパーや飲食店
などで使えるよ！



スマホに読み込
んでも使えるよ

II 地域の事業者を支援

〈物価高騰対策〉

高齢者福祉施設・介護事業所等が取り組む物価高騰対策の支援

～高齢者・障がい者施設等省エネ対策支援事業費、
介護サービス継続支援事業費～

事業費：2,370万円、財源：重点支援交付金



物価高騰の影響を受けている高齢者福祉施設・介護事業所等が取り組む、エネルギーコスト削減に資する設備投資や、サービスを円滑に継続するための経費等を支援する。（繰越明許費設定）

高齢者福祉施設等における物価高騰対策 事業費：2,250万円

補助対象者	島根県が実施予定の、社会福祉施設等を運営する社会福祉法人等が行うエネルギーコスト削減に向けた取組みに対する補助金の交付決定を受けた市内事業者 (高齢者福祉施設・障がい福祉施設・児童福祉施設を運営する社会福祉法人等)
補助対象経費	省エネルギー・省電力に資する設備更新・機器導入費
補助対象事業費	40万円～600万円
補助率・限度額	島根県補助金の1/2以内 (上限額) 75万円 (下限額) 10万円
備考	令和5年度または6年度に本補助金を活用した事業者も再申請可能

補助上限引上げ (50万円→75万円)

【補助実績】

令和5年度：19件

令和6年度：8件

新 介護事業所における物価高騰対策

事業費：120万円

対象事業所	本市から「介護予防・日常生活支援総合事業」の指定を受けている介護事業所 (島根県の「介護事業所等に対するサービス継続支援事業」の支援対象となる事業は除く)
補助対象経費	送迎の移動経費や熱中症対策用品などサービスを円滑に継続するための経費 (大規模災害等へ備えた飲料水・食料品等の備蓄にかかる初期費用など)
支援額	1事業所あたり20万円 (島根県の制度と同額)

II 地域の事業者を支援

〈物価高騰対策〉

農業者が取り組む物価高騰対策の支援

～省エネ・省力化農業機械導入緊急支援事業費、
畜産経営緊急支援事業費～



事業費：1,733万円、財源：重点支援交付金

物価高騰の影響を受けている農業者が取り組む、省エネルギー・省力化につながる農業機械の導入を支援する。飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家を支援する。

(繰越明許費設定)

省エネ・省力化農業機械導入緊急支援補助金

新

事業費：1,601万円

○対象者

認定農業者、認定新規就農者、地域計画に位置付けられた農業者等

○対象経費

穀物遠赤外線乾燥機、除草機、ディスクハロー※など省エネ・省力化に資する農業機械の導入経費（下限事業費10万円）



(例) 穀物遠赤外線乾燥機

※トラクターに取り付けた複数のディスクを回転させながら土を砕き、混ぜ合わせ、整地する農機具

○補助率 1/3（上限150万円）

畜産経営緊急支援補助金

事業費：132万円

○対象者

市内で畜産業を営み、県の支援事業の対象とされない小規模農家（繁殖牛・採卵鶏）

○補助条件

畜種ごとに価格転嫁が進まず赤字が見込まれる場合（島根県同様）



○対象経費

県が定める配合飼料購入代金基準を超えた飼料購入経費

○対象期間 令和8年1～12月

○実績（令和元～6年度） 94件・1,218万円

II 地域の事業者を支援

〈物価高騰対策〉

漁業者が取り組む物価高騰対策の支援

～漁業省エネ対策支援事業費～



事業費：2,859万円、財源：重点支援交付金

物価高騰の影響を受けている漁業者が取り組む、省エネルギー・省コストにつながる漁業用機器等の導入を支援する。（繰越明許費設定）

	補助対象者	補助対象経費	補助率・補助額	事業費
①	認定漁業者、認定新規漁業者等	省エネルギー・省コストにつながる漁業用機械・機器の導入にかかる経費 【例】船外機、魚群探知機、LED集魚灯	1/2(※) (上限250万円)	1,500万円
新 ②	水産庁より「水産業成長産業化沿岸地域創出事業」の承認を受けた団体	省エネルギー・省コストにつながる漁業用機械・機器、漁具等をリースにより新設・導入する経費 【例】定置網、まき網	1/20 (上限2,500万円)	1,359万円

(※) 県「水産業省エネ・省コスト機器等導入緊急支援事業」と併用可（県補助残(自己負担)額の1/2を補助）

【令和4～5年度実績】
申請件数：21件
補助金額：1,165万円



LED集魚灯の導入



船外機の更新

【令和7年度一般会計2月補正予算（第9号）の内容】

34億5,987万円

I・II 物価高騰対策 10億1,273万円

I 市民生活を支援 7億4,750万円

- ・住民税非課税世帯等に対する1世帯当たり3万円の給付

II 物価高騰対策のための事業 2億6,523万円

- ・公共施設等のエネルギー価格高騰対策、賃金上昇への対応

III 国の補正予算に呼応した予算 16億6,238万円

- ・（仮称）湖北学園のグラウンド整備 3億6,429万円
- ・小・中学校、学校給食センターにおける各種設備の整備 7億6,267万円
- ・安心・安全なまちづくりのための社会資本整備 3億 951万円
- ・農業の振興と担い手確保、鳥獣被害対策 1億2,490万円
- ・その他事業（地方鉄道整備促進対策、地籍調査など） 1億 101万円

政策的事業 185万円

IV しごとづくり

- ・サルボウガイ養殖漁業者の経営安定化支援

【令和7年度一般会計2月補正予算（第9号）の内容】

34億5,987万円

V その他

7億8,291万円

- ・ 令和8年1月6日に発生した地震による被害への対応 1,449万円
- ・ 職員人件費の増額、職員退職積立基金の積立て 7億 59万円
- ・ 減債基金の積立て 1億7,848万円
- ・ 決算見込に基づく事業費の増減 など

財 源

34億5,987万円

地方交付税	5億5,401万円
国庫支出金	8億1,578万円
県支出金	10億5,679万円
繰越金	1億9,501万円
市債	7億6,640万円
その他	7,188万円

令和7年度国の補正予算（第1号）
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
（推奨事業メニュー）の状況（2月18日現在）

令和7年度交付限度額	①	20億6,492万円
予算計上済額(補正第8号まで)	②	2億2,356万円
今回補正予算計上額	③	2億6,441万円
差引(残額)	①-②-③	15億7,695万円

I 市民生活を支援

〈物価高騰対策〉

住民税非課税世帯等に対する1世帯当たり3万円の給付

～物価高騰対策給付金(県事業)給付事業費・事務費～



事業費：7億4,750万円、財源：県10/10

物価高騰の影響を受けた生活者を引き続き支援するため、物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり3万円(現金)を給付する。
(繰越明許費設定)

○給付対象者・世帯数

住民税非課税世帯等(令和7年度分) 23,000世帯

○事業費内訳(見込)

給付事業費 6億9,000万円(30,000円×23,000世帯)

給付事務費 5,750万円

※財源：島根県低所得世帯緊急支援事業補助金(仮称)・補助率10/10



○給付スケジュール

令和8年5月頃 給付開始(予定)

(令和6年度「物価高騰対策給付金」の口座振込実績がある世帯は原則申請不要)

Ⅲ 国の補正予算に呼応した予算

(仮称) 湖北学園のグラウンド整備

～ (仮称) 湖北学園グラウンド整備事業費 (継続費) ～

事業費：3億6,429万円、財源：国1,814万円、市債3億4,610万円



国の補正予算を活用して、(仮称) 湖北学園のグラウンド整備を円滑に進める。

○グラウンド整備事業 補正額 3億6,429万円

【事業内容】 整備後イメージは右下表のとおり

【継続費年割】

- 令和6年度：1億5,184万円 (国1,209万円、市債1億3,960万円)
- 令和7年度：3億6,429万円 (国1,814万円、市債3億4,610万円)
- 令和8年度：0円

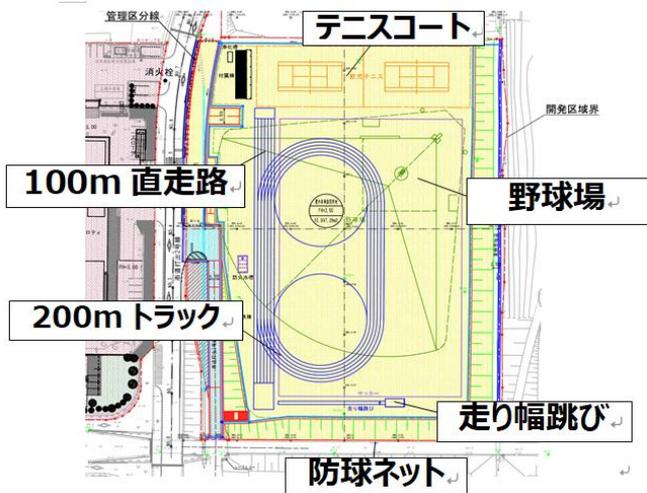
○整備事業費総額 (概算)

総額：53億7,553万円

- ・ 設計調査等：5億4,023万円
- ・ 校舎：36億5,920万円
- ・ 屋内運動場：6億5,997万円
- ・ グラウンド：5億1,613万円

○スケジュール

	R6	R7	R8	R9	R10	R11
建築設計	基本設計		実施設計			開校
用地取得	契約・取得					
敷地工事	造成設計	グラウンド造成工事				
校舎・屋体等 建築工事				建築工事		



Ⅲ 国の補正予算に呼応した予算



小・中学校、学校給食センターにおける各種設備の整備

～空調改修事業費ほか6事業～

事業費：7億6,267万円、財源：下記参照

国の補正予算を活用して、小・中学校の空調整備やLED化等を行う。【主な事業】

空調改修事業費（繰越明許費設定） 事業費：8,900万円、財源：国1/3、市債

老朽化が進む小中学校の空調設備を計画的に更新 実施校：生馬小学校、本庄小学校、第二中学校

小・中学校照明設備LED化事業費（繰越明許費設定） 事業費：1億9,221万円、財源：国1/3、市債

公立小中学校の照明器具をLED化 実施校：母衣小学校、玉湯学園（後期課程）

揖屋小学校整備事業費（繰越明許費設定） 事業費：1億1,100万円、財源：国1/3、市債

長寿命化・改良工事を行った揖屋小学校に隣接する敷地の法面对策

美保関中学校屋内運動場改修事業費（継続費） 事業費：2億5,762万円、財源：国1/2・1/3、市債

屋内運動場の長寿命化（屋上防水・外壁改修）+ 照明LED化・空調設備設置工事
【継続費前倒し】 総事業費：6億4,402万円 完成時期：令和9年度中



美保関中学校

学校給食施設整備費（繰越明許費設定） 事業費：1億1,284万円、財源：国1/3、市債

学校給食センターの空調設備設置 実施箇所：鹿島、島根、宍道

IV しごとづくり

〈農林水産業振興〉

サルボウガイ養殖漁業者の経営安定化支援

新 ～サルボウガイ養殖漁業者緊急支援事業費～



事業費：185万円

貝毒の検出により令和7年12月から出荷自粛(※)となっている、中海のサルボウガイ養殖について、安定的な経営を継続するために必要な支援を、島根県・安来市と協調して行う。
(※)令和8年1月7～15日：一時出荷自粛解除

サルボウガイ養殖経営継続支援事業
事業費：125万円

サルボウガイ養殖漁業者融資保証料支援事業
事業費：60万円

【事業内容】

サルボウガイ養殖用資材(最新型養殖カゴなど)、種苗生産用資材(水槽、水中ポンプなど)の購入支援(繰越明許費設定)

【事業内容】

島根県が創設しているサルボウガイ養殖漁業者を対象とした無利子融資制度の利用者が負担する信用保証料を全額補助

【負担割合】

島根県 1/2	松江市 1/8	安来市 1/8	中海漁協 1/4
------------	--------------------	------------	-------------

【対象者】

令和7年12月22日～令和8年3月31日に島根県から無利子融資を受けた本市在住の漁業者

【総事業費】

1,000万円



【申請期限】

令和8年3月31日



令和8年度 当初予算

財 政 課

【令和8年度 当初予算概要】

一般会計予算（歳出） 1,193.9億円（令和7年度（1,129.9億円）比：+5.7%）

〈令和8年度当初予算のポイント〉

- ・ 国の総合経済対策に呼応した**物価高騰対策**を実施
 - ・ 松江市総合計画「**MATSUE DREAMS 2030**」の「**5つの柱**」に沿った施策に**重点配分**
 - ・ **過去最大**の当初予算 ・ 物価高への対応 ・ 官公需における適切な価格転嫁
- 【主な要因】 ・ ガス事業の民間譲渡に伴う経費の計上 （単位：億円）

		令和8年度当初 ①	令和7年度当初 ②	差引増減 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
義務的経費	人件費	198.4	183.7	+14.7	+8.0%	正規職員給与費等+6.7%（給与改定・職員数増）
	扶助費	287.0	293.4	▲6.4	▲2.2%	物価高騰対策給付金給付事業費 皆減、私立保育所運営費 ▲4.3%
	公債費	121.9	108.7	+13.2	+12.1%	ガス事業会計債務償還金 皆増、長期債償還利子+50.8%
投資的経費		128.8	150.0	▲21.2	▲14.1%	普通建設事業費 ▲14.5%
その他の経費		457.8	394.1	+63.7	+16.1%	積立金+663.1%、物件費 +13.3%、補助費等+2.8%
合計		<u>1,193.9</u>	<u>1,129.9</u>	<u>+64.0</u>	<u>+5.7%</u>	

【令和8年度 当初予算概要】

一般会計予算（歳入） 1,193.9億円（令和7年度（1,129.9億円）比：+5.7%）

（単位：億円）

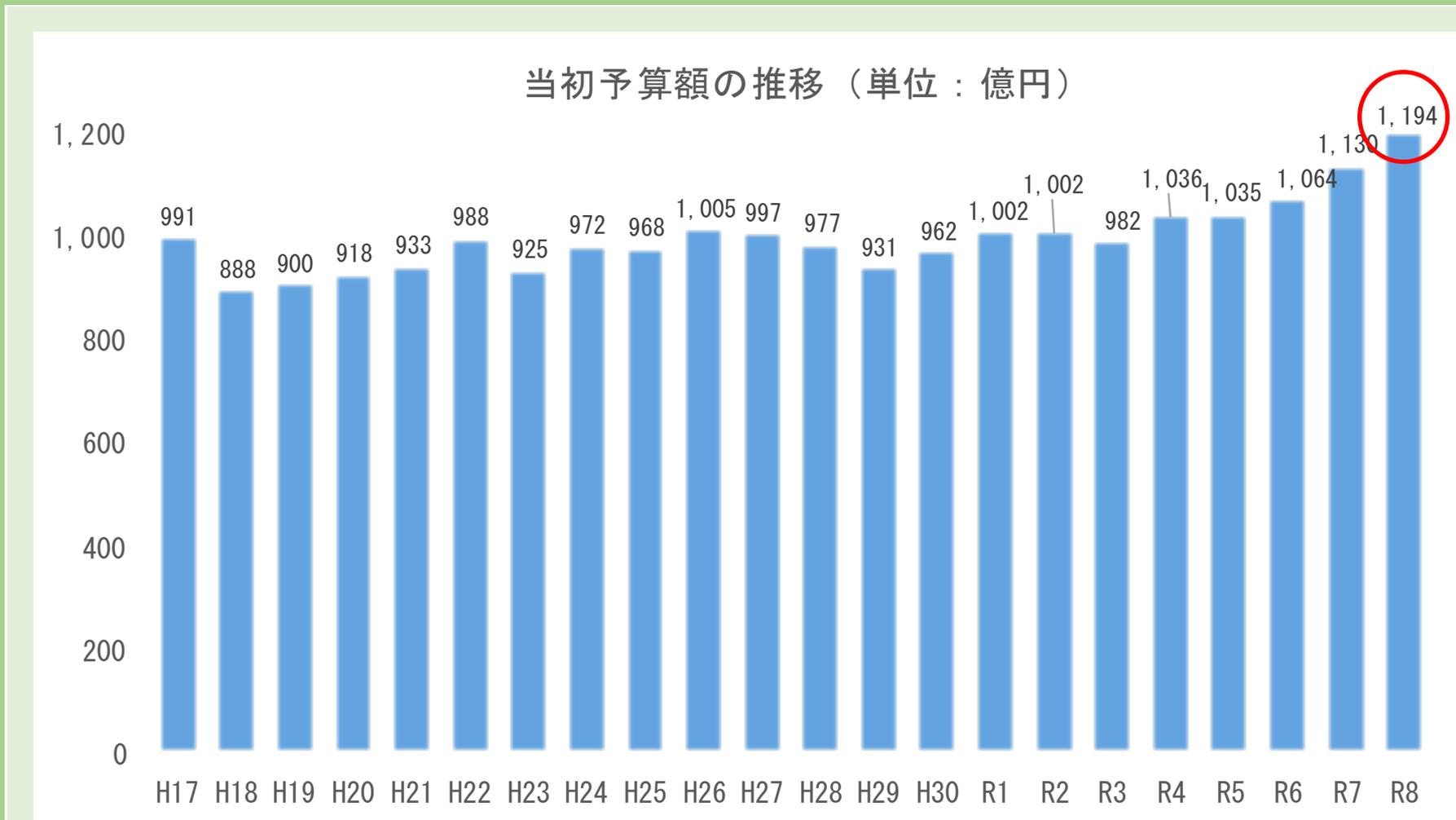
	令和8年度当初 ①	令和7年度当初 ②	差引増減 ③=①-②	増減率 ③/②
市 税（※1）	355.5	300.5	+55.0	+18.3%
地方譲与税	7.6	7.7	▲0.1	▲1.6%
地方消費税交付金	57.8	51.4	+6.4	+12.4%
地方特例交付金（※2）	2.8	1.8	+1.0	+51.9%
地方交付税（※3）	192.5	231.8	▲39.3	▲17.0%
国庫支出金	237.6	237.1	+0.5	+0.2%
県支出金	97.5	95.2	+2.3	+2.4%
繰入金	55.5	48.7	+6.8	+14.1%
市 債 （うち減収補填債（※4））	71.5 (0.5)	88.4 (-)	▲16.9 (+0.5)	▲19.1% (皆増)
その他	115.6	67.3	+48.3	+71.9%
合 計	<u>1,193.9</u>	<u>1,129.9</u>	<u>+64.0</u>	<u>+5.7%</u>

（※1）主な増加要因は、島根原子力発電所2号機再稼働（※2）地方揮発油税の当分の間税率廃止、自動車税・軽自動車税の環境性能割の廃止による増（+1.2億円）に伴う固定資産税の増、個人市民税の増

（※3）主な減少要因は、※1による基準財政収入額の増（※4）市民税法人税割にかかる国と本市の見込差額分を発行

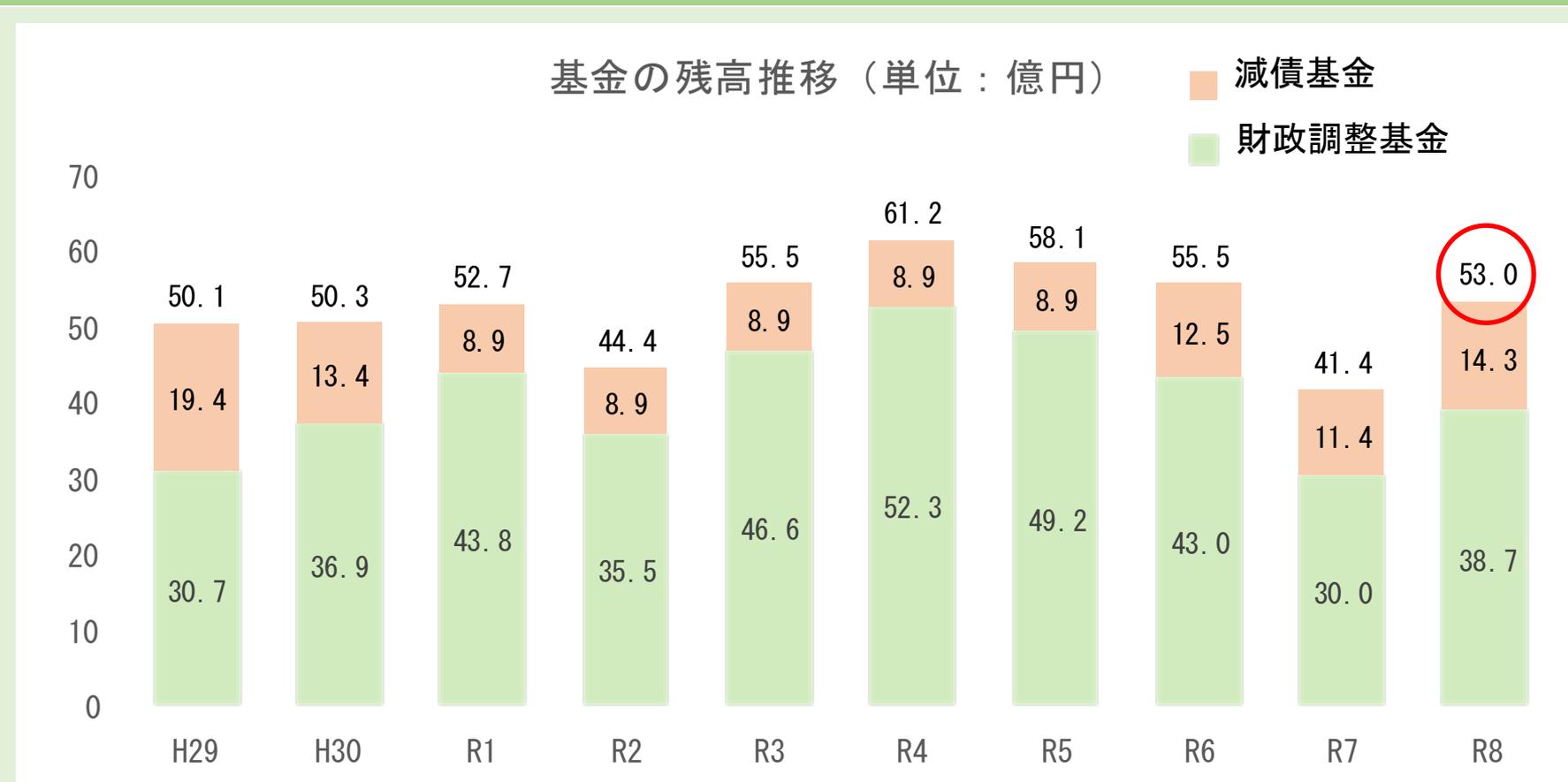
【令和8年度 当初予算概要】

当初予算額の推移



【令和8年度 当初予算概要】

財政調整基金・減債基金残高の推移



(注) R6までは決算ベース。R7・R8は予算ベース

R8の財政調整基金のうち、ガス事業民間譲渡の清算後剰余金が26.2億円を占める

R8の減債基金のうち、臨時財政対策債の償還原資となる臨時財政対策債償還基金費が6.2億円を占める

【令和8年度 主要事業】

物価高騰対策（国の総合経済対策に呼応）

I 市民生活を支援

- ・ 食料品等物価高騰に対する支援
- ・ 学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減
- ・ 保育所等での給食の安定的な提供と家計負担の軽減

II 地域の事業者を支援

- ・ スマート農業の推進

松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

III しごとづくり

〈産業振興、起業・創業〉

- ・ アメリカ誘客促進・スタートアップ連携の事業化促進
- ・ （仮称）中尾地区企業団地整備に向けた詳細設計・埋蔵文化財調査等

〈商店街活性化〉

- ・ 「職人商店街」の形成

〈農林水産業振興〉

- ・ 松江大根島牡丹の振興
- ・ 緊急銃猟と捕獲有害鳥獣減容化の検討

〈観光振興〉

- ・ 「MATSUE観光戦略プラン」の実現
- ・ 松江が誇る歴史と癒しのコンテンツのプロモーション強化
- ・ 小泉八雲・セツのドラマを活用した観光振興
- ・ 「松江」をテーマとするフランス観光誘客イベント『24時間小説』の開催支援

IV ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

- ・ 子育て支援事業における第2子以降の利用料負担の軽減

- ・ 産後ケア事業の推進

- ・ 乳幼児集団健康診査の利便性向上

【令和8年度 主要事業】

松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

Ⅳ ひとづくり（続）

〈教育〉

- ・ 中学校部活動の地域展開の推進
- ・ 電子図書館システム導入による読書バリアフリー対応と青少年への読書普及

〈共生社会・地域コミュニティ〉

- ・ 民生委員・児童委員への活動支援

Ⅴ つながりづくり

〈歴史・伝統・文化・芸術〉

- ・ ニューオーリンズ市との交流促進
- ・ 重要伝統的建造物群保存地区選定に向けた取組み
- ・ 松江が誇る伝統芸能の祭典の開催

〈スポーツ〉

- ・ 島根かみあり国スポ・全スポ開催に向けた取組み

Ⅵ どだいづくり

〈健康・医療〉

- ・ 補聴器購入費用にかかる助成制度の創設
- ・ 訪問診療に取り組む病院・診療所支援

〈自然・環境〉（続）

- ・ 安定的なごみ処理・CO₂削減のための施設改良
- ・ 公共施設の脱炭素化推進

〈自然・環境〉

- ・ 「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり

〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

- ・ 共同運行の開始にあわせた「共通通学定期」の新規導入・バス停看板の美装化
- ・ 交通結節点における乗り継ぎ環境の整備・バス停上屋等の機能向上

【令和8年度 主要事業】

松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

Ⅵ どだいづくり（続）

- 〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉（続）
 - ・DX・GXによる持続可能な公共交通の基盤構築
- 〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉
 - ・魅力的な、利用しやすい公園のための再整備
- 〈安心・安全、社会資本整備〉
 - ・新庁舎本館全体供用開始・第3期建設工事
 - ・安心・安全なまちづくりのための社会資本整備
 - ・消防車両の計画的な整備

〈安心・安全、社会資本整備〉（続）

- ・避難所に指定されている学校の屋内運動場への空調設備整備
- ・地域拠点となる公民館の整備

〈行財政改革、スマート自治体〉

- ・SDGs未来都市の創造
- ・住民情報系システムを国が定める標準仕様に準拠したシステムへ移行
- ・「快適便利な申請手続きを支える」プロジェクト
- ・松江市文書館と埋蔵文化財調査センターの一体的整備

Ⅶ なかまづくり

- 〈広域連携〉
 - ・中海・宍道湖・大山圏域市長会事業

災害復旧

- ・令和8年1月6日に発生した地震による被害への対策

令和7年度国の補正予算（第1号）

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー）の状況（2月18日現在）

令和7年度交付限度額	①	20億6,492万円
予算計上済額(補正第9号まで)	②	4億8,797万円
今回予算計上額	③	14億4,159万円
差引(残額)	①-②-③	1億3,536万円

I 市民生活を支援

〈物価高騰対策〉

学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減

～学校給食費支援事業費、

新 学校給食費の抜本的な負担軽減事業費～

事業費：6億4,508万円

財源：重点支援交付金

8,189万円、県5億6,319万円



国による、小学校の「学校給食費の抜本的な負担軽減」を通じ、子育て支援に取り組む。食材費の高騰が続くことを見据え、令和8年度2学期からの給食費改定を検討するものの、改定額の一部を本市が支援し家計負担の軽減を図る。

【**小学校**への支援額】本市支援（1学期：月1,100円（※） 2・3学期：月550円（※））

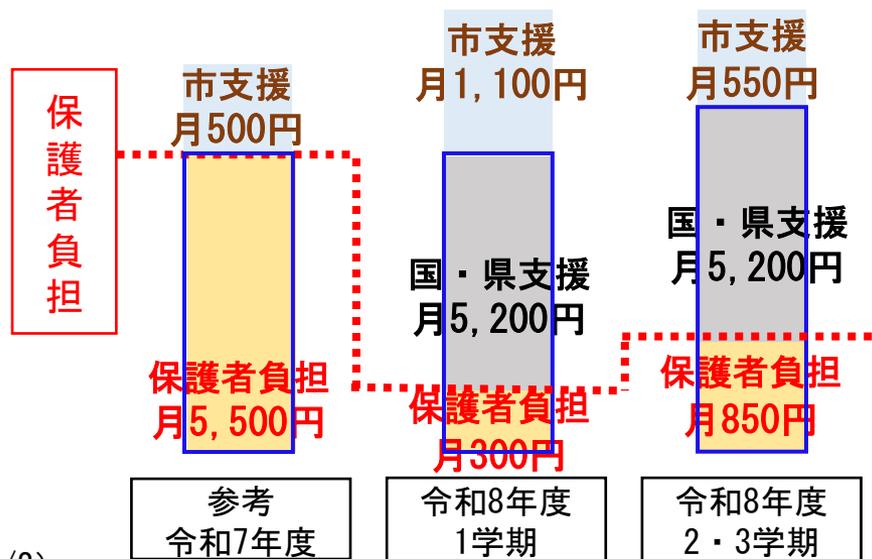
+国・県支援（抜本的負担軽減：月5,200円）

（※：現時点の見込み）

	1人あたり 保護者負担額(概算)
① 令和7年度	約5,500円
② 令和8年度 (国・県・市支援前)	約6,600円
③ 令和8年度 (国・県5,200円支援後)	約1,400円
④ 令和8年度1学期 【本市支援後】	約300円（※1） (本市は値上げ幅の全額支援)
⑤ 令和8年度2・3学期 【本市支援後】	約850円（※2） (本市は値上げ幅の1/2支援)

※1：③約1,400円－値上げ幅（②約6,600円－①約5,500円）

※2：④約300円＋値上げ幅（②約6,600円－①約5,500円）×1/2



I 市民生活を支援

〈物価高騰対策〉

学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減

～学校給食費支援事業費～



事業費：7,527万円 財源：重点支援交付金

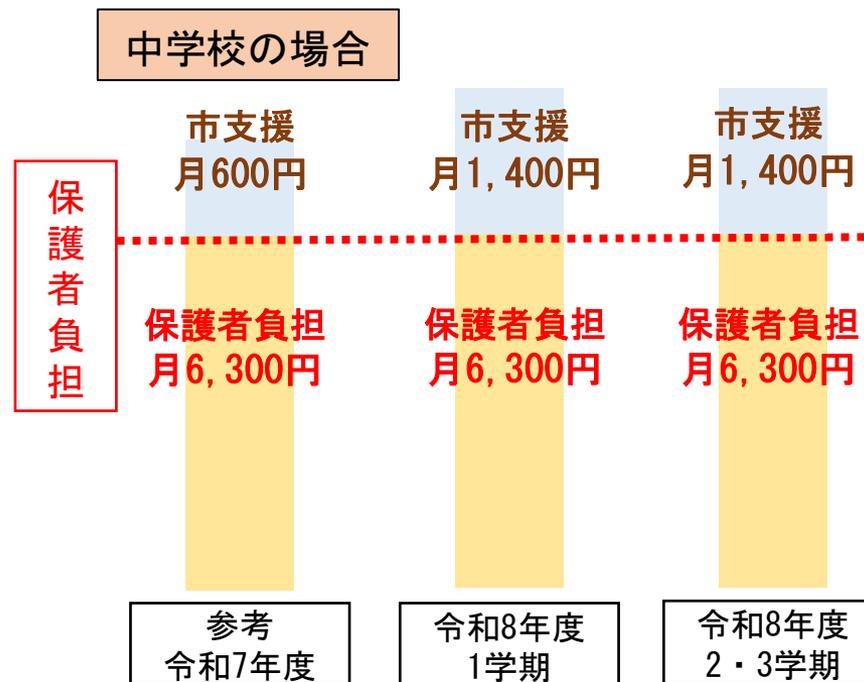
中学校及び幼稚園給食について、食材費の高騰が続くことを見据え、令和8年度2学期からの給食費改定を検討するものの、改定額の全額を本市が支援し家計負担の軽減を図る。

【中学校・幼稚園への支援額】

○給食費改定額の全額支援

- ・ 中学校 月1,400円（現時点見込）
- ・ 幼稚園 月 900円（現時点見込）

	中学校	幼稚園
	1人あたりの保護者負担額(概算)	1人あたりの保護者負担額(概算)
令和7年度	月6,300円	月5,100円
令和8年度 (本市支援前)	月7,700円	月6,000円
令和8年度 【本市支援後】	月6,300円 (令和7年度を維持)	月5,100円 (令和7年度を維持)



I 市民生活を支援

〈物価高騰対策〉

保育所等での給食の安定的な提供と家計負担の軽減

～保育所等給食用食材費補助事業費～



事業費：6,124万円、財源：重点支援交付金

保育所等給食用食材費の上昇分について補助を行い、給食の質の維持を図るとともに、給食費の上昇を抑制することで家計負担の軽減を図る。

○私立保育所等を対象に、食材費の物価上昇に対する補助を実施

【補助対象】 私立保育所・認定こども園・幼稚園等 計72施設 5,608人/月

【児童1人あたり補助額】 **910円/月**

(令和7年度補助額：米価上昇分として3歳未満児 524円/月、3歳以上児 656円/月)

(令和6年度補助額：食材費上昇分として661円/月)

【対象期間】 令和8年4月～令和9年3月



<参考>

公立保育所等では物価高騰を踏まえ、実質、月額200円の値上げ

(令和8年4月から、給食費月額300円の値上げを行うが、令和8年度は月額100円を軽減)

月額	現行	①改定後	②軽減額	軽減後(①-②)
週6日利用の場合	6,200円	6,500円	100円	6,400円

II 地域の事業者を支援

〈物価高騰対策〉

III しごとづくり

〈農林水産業振興〉

スマート農業の推進

～松江スマート農業推進事業費～



事業費：885万円、財源：重点支援交付金275万円

「松江市農山漁村地域活性化基本計画」に基づき、スマート農業を推進し農業の効率化・省力化を図るとともに持続可能な地域農業の実現を目指す。

新 GNSS（測位衛星システム）基地局整備への支援

【概要】スマート農業機械（自動操舵トラクタ等）の本格的な活用のためのGNSS基地局設置経費を補助（10/10）

【事業費】275万円（重点支援交付金充当）

【補助対象者（設置者）】松江地域農業再生協議会

【基地局イメージ及び概要】

衛星だけでは30cm～数mの誤差あり

人工衛星

基地局



自動操舵トラクタ等

基準局の補正情報により誤差±2～3cmに高精度化

（出典：農林水産省）

設置場所…玉湯支所

対象範囲…設置場所から半径20km以内（無人農機は10km以内）

利用対象者…市内農家

利用開始時期…令和8年7月頃（予定）

導入支援補助金

継続

【概要】スマート農業に必要な機械・施設・設備などの導入経費を補助

【事業費】600万円

【補助対象者】

認定農業者、認定新規就農者、地域計画に位置付けられた農業者等

【補助率】1/2（上限75万円）

【実績】20件・1,066万円（R元～7見込）

併せて個別指導を実施

【対象者】集落営農組織等

【実施方法】スマート農業機械の使用方法や効率化の方法を個別に指導

Ⅲ しごとづくり

〈産業振興、起業・創業〉 〈観光振興〉

アメリカ誘客促進・スタートアップ連携の事業化促進



新

～アフター万博海外観光誘客促進事業費、海外産業連携推進事業費～

事業費：1,335万円、財源：国511万円

本市がインバウンドの重点市場と位置づけるアメリカのうち、日本への送客割合が高い西海岸・ロサンゼルスを訪れ、インバウンド観光誘客の促進を図る。シリコンバレーを再訪し、本市における起業・創業や新ビジネスの事業化につながるビジネス連携・ネットワークの創出を目指す。

アメリカからのインバウンド誘客促進

- 【訪問先】ロサンゼルス
- 【訪問時期】令和9年2月（予定）
- 【実施内容】

現地の旅行会社を対象にトップセールスを実施し、茶の湯文化体験や本市特産品の魅力を紹介する、インバウンド観光セミナーを開催



ニューヨークでの観光セミナー（令和5年7月）



起業・創業、新ビジネスの事業化促進

- 【訪問先】シリコンバレー
- 【実施時期】令和9年2月（予定）
- 【実施内容】

MATSUE起業エコシステム、RubyCityMATSUE 2.0で進める「起業・事業化支援」「海外連携」を加速すべく、令和5年訪問以降の成果を携えてベンチャーキャピタルや支援機関を再訪



シリコンバレー訪問（令和5年7月）



Ⅲ しごとづくり

〈産業振興、起業・創業〉

企業団地事業特別会計

(仮称) 中尾地区企業団地整備に向けた詳細設計・埋蔵文化財調査等

～ (仮称) 中尾地区企業団地事業費～



事業費：1億3,220万円、財源：市債1億1,010万円、繰入金2,210万円

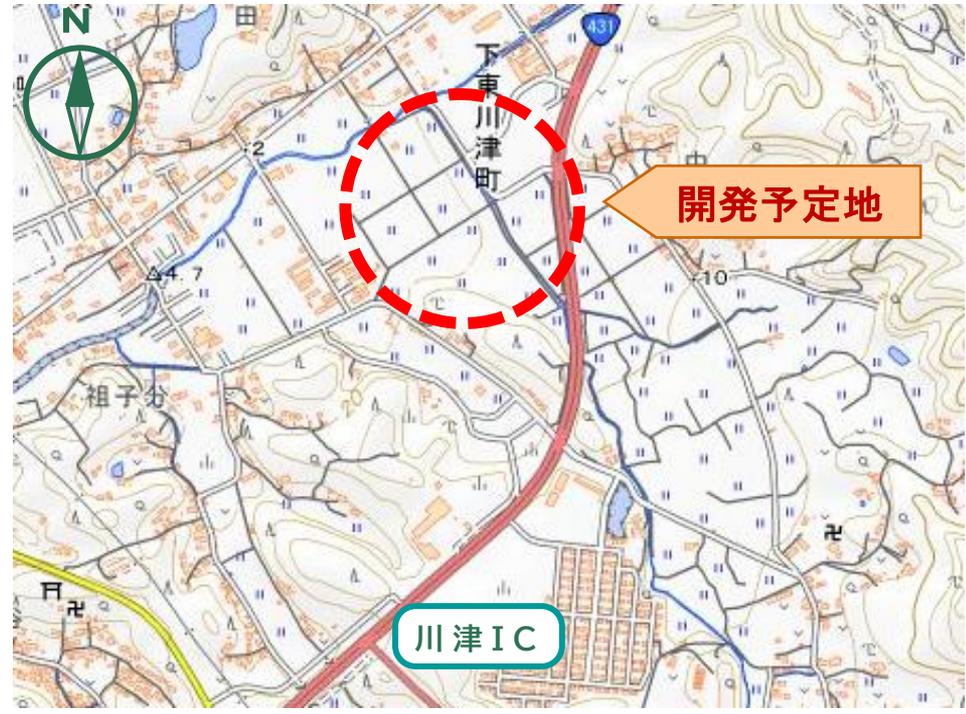
(仮称) 中尾地区企業団地について、令和9年中の分譲開始を目指し、造成工事に向けた詳細設計、埋蔵文化財調査などを行う。(繰越明許費設定)

- 整備地 下東川津町・上東川津町
- 開発面積 約11ha
- 事業費内訳

詳細設計等	1億1,010万円
埋蔵文化財調査等	2,210万円

○スケジュール

年度	事業内容
令和7年度	用地取得、用地測量・補償算定、基本設計
令和8年度	地区計画策定、詳細設計、埋蔵文化財調査
令和9年中	分譲開始
令和9年度以降	造成工事



Ⅲ しごとづくり

〈商店街活性化〉

「職人商店街」の形成 ～職人商店街創出事業費～



事業費：1,550万円

「職人商店街」の形成に向けて「匠」の技を「観て・体験できる」店舗づくりを支援する。併せて、認証店舗の拡大及び店舗のつながりづくりによる回遊性向上を図る。



観て・体験できる店舗づくり

- 店舗のリノベーション支援(既存店舗・新規出店) 1,000万円
伝統工芸：上限500万円、現代工芸：上限500万円
- トライアルスペースへのお試し出店支援 60万円

職人商店街の拡大

- 職人商店街認証制度 (2025年創設) の推進
認証店舗数の拡大 ⇒2030年目標：20店舗

中心市街地における回遊性向上

- 賑わいづくり支援 490万円
- ・中心市街地での若者の活動を応援
まちなか学生チャレンジ事業 (例：土曜夜市での学生屋台)
- ・職人商店街をめぐる・楽しむ
デジタルスタンプラリー企画の実施など

Ⅲ しごとづくり

〈農林水産業振興〉

松江大根島牡丹の振興

～松江大根島牡丹振興対策事業費～
(特産物振興対策事業費)



事業費：828万円

市花である牡丹の振興のため、生産農家・JA・島根県と連携して生産・消費・販路の拡大に取り組むとともに、新たな担い手の確保を目指す。台湾との牡丹による交流を促進し、販路拡大につなげる。

〈主な事業内容〉

○生産・消費拡大推進及び販路拡大等に係る補助（460万円）

- ・病害虫対策・作付等（実施主体：松江大根島牡丹協議会）
- ・販路拡大・輸出促進（実施主体：JAしまね）
- ・牡丹市場・ニーズ調査事業（実施主体：JAしまね）

○牡丹栽培体験・研修（175万円）

- ・牡丹栽培に関心がある個人や法人へ栽培体験
(令和7年度体験者1名が令和8年度から新規就農予定)
- ・新規就農予定者への研修

○春節前建国花市（台北市）を契機とした交流・販路拡大（152万円）

- ・春節前建国花市に参加（平成19年2月～）
- ・牡丹交流20周年の節目の年に、令和8年4月25日～26日に開催されるぼたん祭（八束町）へ建国花市関係者を招待

※赤字は令和8年度から拡充した取組み



牡丹栽培体験
(令和7年10月)



大根島ぼたん祭
(令和6年4月)



春節前建国花市(令和5年1月)

〈農林水産業振興〉

〈安心・安全、社会資本整備〉

緊急銃猟と捕獲有害鳥獣減容化の検討

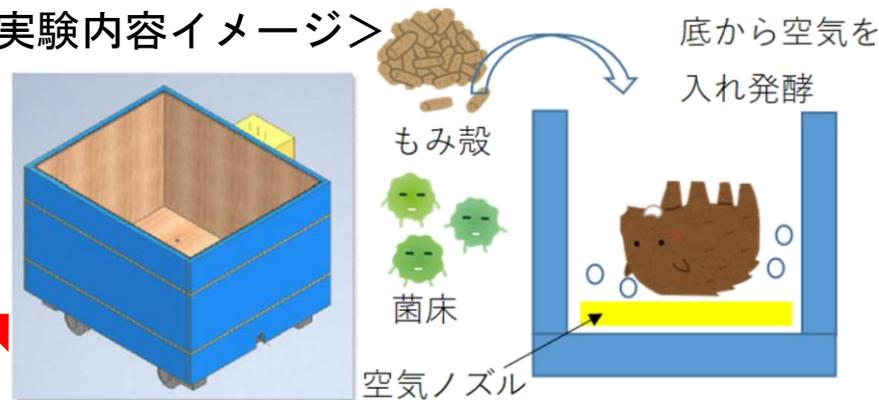


【新】～緊急銃猟事業費、捕獲有害鳥獣減容化施設整備事業費～
(有害鳥獣被害対策事業費)

事業費：348万円、財源：国73万円

有害鳥獣（イノシシ等）の処分時の負担軽減を図るため、地元企業と協力し、適切な処理方法を検討する。鳥獣保護管理法の改正に伴い、生活圏内に侵入したクマ等に対する緊急銃猟の準備を行う。

＜実験内容イメージ＞



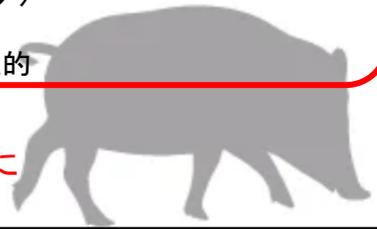
捕獲有害鳥獣減容化施設整備事業費

【概要】
現在の捕獲後埋設処理は、猟友会会員の高齢化、捕獲頭数の増加に伴い、負担が増大
官民連携により新たな処理方法を検討・実証

【事業費】255万円

【実証実験内容】
イノシシの死骸にもみ殻等を加え、好気発酵※を行うことで、処理効率・悪臭の有無等を検証（実績のある地元企業の協力あり）
※酸素を利用した微生物による発酵
高温で分解が進み悪臭が少なく衛生的

【参考】
イノシシ捕獲頭数 10年で約2倍に
(H27：667頭→R6：1,567頭)



緊急銃猟事業費

【概要】
実施条件を満たした場合にクマ等の銃猟を捕獲者に委託し対応できるように準備

【事業費】93万円（消耗品費、委託料等）



Ⅲ しごとづくり

〈観光振興〉

「MATSUE観光戦略プラン」の実現

～宿泊税活用事業費ほか7事業～

8 飛ぶがいの 経済成長も	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
			

事業費：4億5,767万円、財源：宿泊税3億360万円、国6,857万円ほか

「MATSUE観光戦略プラン」の実現に向け、令和7年12月に導入した宿泊税を最大限活用し、持続可能な「国際文化観光都市・松江」の発展を目指す。

① マーケティング・プロモーション 拡充	④ 満足度向上・魅力づくり事業 拡充
<p>事業費1億3,550万円 (宿泊税1億2,775万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○松江に行きたくなるブランドイメージの構築、認知の拡大 ○旅行者の興味や最新トレンドにフィットする魅力的な観光プラン・体験メニューの開発 ○各地域の魅力を最大限活用した誘客戦略 	<p>事業費1億8,852万円 (宿泊税5,220万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○デジタルマップの作成 ○電動シェアサイクルの運営 ○夜の松江・魅力発信事業 ○ドラマを活用した観光振興【P33に再掲載あり】 ○大型バス受入駐車場整備 (美保関) <div style="text-align: right;">  <p>ばげ あげ ばげ あげ</p> <p><small>小浜八幡まつり宮崎つたまり 配</small></p> </div>
② オフシーズン対策 拡充	⑤ 松江市観光振興基金 新
<p>事業費4,000万円 (宿泊税4,000万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光客が減少する冬季・梅雨時期・平日の閑散期対策 (宿泊割引クーポンの発行、冬季観光資源の開発) 	<p>事業費1,500万円 (宿泊税1,500万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害や感染症のまん延などによる観光産業への影響に備えるための基金創設 <div style="text-align: right;">  </div>
③ 観光推進組織づくり 拡充	⑥ 特別徴収義務者への補助 新
<p>事業費7,500万円 (宿泊税6,500万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○マーケティング実施体制の確立、専門人材の雇用等による(一社)松江観光協会の組織体制強化 	<p>事業費365万円 (宿泊税365万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別徴収事務交付金 ○宿泊税制度普及促進補助金 <div style="text-align: right;">  </div>

Ⅲ しごとづくり

〈観光振興〉

小泉八雲・セツのドラマを活用した観光振興 **再掲**

4 質の高い教育を
みんなに

8 働きがいも
経済成長も

17 パートナシップで
目標を達成しよう

～小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる松江推進事業費～

事業費：3,300万円、財源：国1,500万円、宿泊税1,500万円

「ばけばけ」の誘客効果を持続的に取り込むため、ドラマ終了後もプロモーションやイベント等を継続実施し、本市への誘客促進を図る。

魅力発信の強化及び市民機運の醸成

拡充 【事業費：2,800万円（宿泊税1,250万円）】

- 誘客プロモーション 2,186万円
誘客イベント開催、メディア等によるPR、PRツール製作など
- イベント開催支援補助 300万円
小泉八雲をテーマとしたイベント等開催の支援
【補助率】10/10（上限30万円） 【件数】10件
- ばけフェスin土曜夜市 等イベント開催 150万円
- ラッピングバス運行 73万円 ほか



誘客イベント
(令和7年 熊本)



ばけフェスin土曜夜市
(令和7年9月)



松江市営バスラッピング

ドラマの世界観による誘客促進及び周遊促進

新 【事業費：500万円（宿泊税250万円）】

- ドラマセットの再現展示 など 500万円
- 【時期】 令和8年5月中旬オープン（予定）
- 【会場】 松江市役所本庁1階多目的スペース
- 【内容】 ・ドラマセット・衣装・小道具の展示
・等身大パネルの展示
・関連イベントの実施 など



「ばけばけ」展（イメージ）



IV ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

子育て支援事業における第2子以降の利用料負担の軽減

新 ～一時預かり事業ほか～



事業費：31万円

子育て支援事業をきょうだいで同時に利用した場合、2人目以降の児童にかかる保護者の利用料を半額とし、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。

■ 一時預かり事業

保育所等に入所していない就学前児童について、家庭で保育できない場合の一時預かり

【1人1日あたりの利用料】
 1人目： 650円～1,600円
 2人目以降： 330円～ 800円

■ 子育て短期支援事業

保護者のさまざまな事情により家庭で養育できない児童（0歳～小学6年生）について、宿泊を伴う一時預かり

【1人1日あたりの利用料】
 1人目： 1,600円～3,800円
 2人目以降： 800円～1,900円



■ 病児保育事業

病気または病気回復期の児童（0歳～小学6年生）について、集団保育が困難な期間の一時預かり

【1人1日あたりの利用料】
 1人目： 1,600円
 2人目以降： 800円

令和8年4月～ 預かる年齢（現在は小学3年生まで）を拡大
 ・ 小学6年生まで拡大 ⇒ 松江市立病院・融合乳児園
 ・ 小学4年生まで拡大 ⇒ 松江赤十字乳児院

※ 利用料・減免額は利用する児童の年齢・保護者の所得等により異なる場合あり
減額対象はおやつ代等の実費を除く

Ⅳ ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

産後ケア事業の推進



～産前・産後ケア推進事業費～
(乳幼児健診事業費)

事業費：5,119万円、財源：国1/2、県1/4ほか

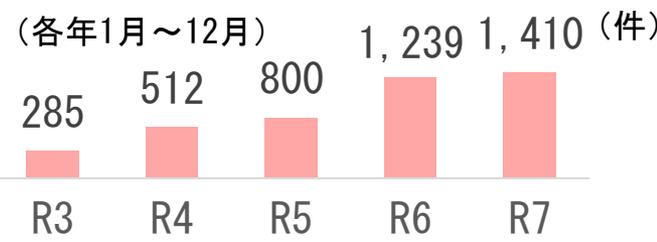
年々利用者が増えている「通所型産後ケア」の提供施設を増やし、利用ニーズに対応することで、より安心して子どもを産み育てられる環境を整える。

通所型産後ケアの概要



- 【対象】産後1年未満のママと赤ちゃん
- 【内容】助産師による心身のケアや育児相談
- 【利用料】7時間：2,000円、3時間：1,000円
- 【利用回数】訪問型と合わせて7回まで（1回の出産につき）
- 【実施施設】**10施設** ← 令和8年度に2施設増！

通所型産後ケア延利用件数



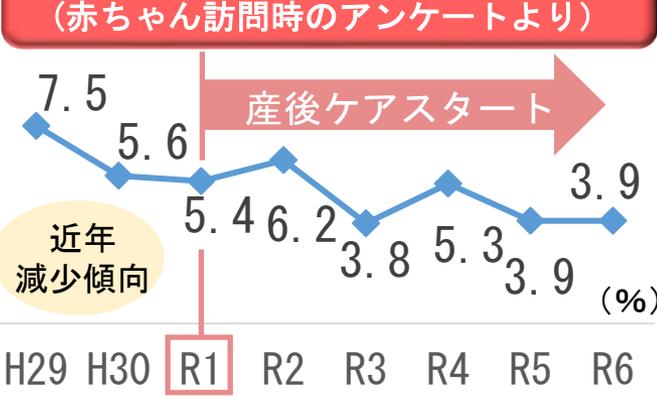
その他の産後ケア

引き続き充実！

- 訪問型産後ケア：助産師が訪問し自宅でケアを受ける
- 宿泊型産後ケア：施設に宿泊しケアを受ける
- 温泉型産後ケア：ホテル・旅館でケアを受けた後、食事と温泉でリフレッシュ
- 集団型産後ケア：ママ同士で情報交換できる



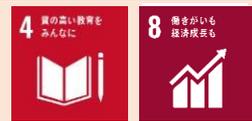
産後うつ傾向の母親の割合



IV ひとづくり

〈教育〉

中学校部活動の地域展開の推進



新

～部活動地域展開推進事業費～
(部活動地域展開推進事業費)

事業費：405万円、財源：国1/3、県1/3

少子化が進む中、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障し、学校における教員の働き方改革を推進するため、中学校部活動の地域展開に向けた体制整備を図る。



現状【地域連携】

より専門的な指導と、教職員の負担軽減のため、各地域の部活動指導員や部活動地域指導者を配置
(令和7年度配置数：14校・51名)

計画・目標【～令和13年度】

【計画】

- ①モデルとなる学校・地域等の選定
 - ②地域クラブの認定制度等の検討 など
- ※モデル事業を実施し成果・課題等を検証する中で具体的なスケジュールを組み立てる

【目標】

原則として、休日のすべての学校部活動を地域クラブ活動へ展開
(令和7年度市立中学部活動数：156部)

令和8年度取組み【地域展開】事業費405万円

- 中学校部活動の地域展開を円滑に推進
- コーディネータ(1名)の配置(384万円)
 - ・学校や関係団体の現状・課題等の調査
 - ・児童・生徒・保護者・地域へ向けた情報発信
 - ・モデル事業の準備
 - 部活動地域展開推進協議会の設置(21万円)
 - ・地域クラブ活動の運営のあり方検討
 - ・その他調査・研究



※地域展開とは
生徒のスポーツ・文化芸術活動を学校部活動から地域クラブ活動に展開すること

IV ひとづくり

〈教育〉

電子図書館システム導入による読書バリアフリー対応と青少年への読書普及



新

～電子図書館運営費～
(図書館運営費)

事業費：923万円、財源：国1/2

電子図書館システムの導入により、読書の選択肢を増やし、すべての人が本を楽しむ環境を整備する。

電子図書館システム

- ・電子書籍をウェブ上で貸し出す図書館サービス
予約、貸出、返却をウェブ上で実施
- ・いつでもどこでも利用できる
インターネットに接続したスマートフォン、タブレット、PC等で24時間365日利用可能
- ・読書バリアフリー
図書館への来館が難しい方に加えて、音声読み上げや文字サイズ拡大、白黒反転等の機能※により、高齢者や視覚に障がいのある方も図書館サービスを利用しやすくなる
(※) 非対応のコンテンツもあります



＜スケジュール＞

令和8年8月(予定) 市立図書館における市民サービスの開始
 令和9年度以降 市立小・中・義務教育学校におけるGIGAスクール端末での活用



V つながりづくり

〈歴史・伝統・文化・芸術〉

ニューオーリンズ市との交流促進

～ニューオーリンズ交流事業費、会議旅費等～
(議会運営費)



事業費：880万円

友好交流都市であるニューオーリンズ市をラフカディオ・ハーンが来訪して150年となるのに合わせて9年ぶりに同市を訪問し、新ニューオーリンズ市長と交流の継続を確認し、さらなる深化を目指す。

【訪問先】ニューオーリンズ市（友好都市提携：平成6年3月26日）

【訪問時期】令和9年2月（予定）

【実施内容】

○ニューオーリンズ新市長との会談

今年1月に就任したヘレナ・ナンシー・モレノ新市長と対談し、友好交流都市の関係を確認するとともに、さらなる交流の深化を企図

○市民団体との交流

ニューオーリンズ市で日米交流を担うニューオーリンズ日本協会を訪問し、市民レベルでの交流促進と持続的な協力関係の構築を企図

○ラフカディオ・ハーン来訪150年に対する講演会

友好都市提携のきっかけとなったラフカディオ・ハーンをテーマにした講演会を開催し、本市の魅力をPR



友好都市提携30周年
記念式典（興雲閣）
（令和6年10月）



松江ニューオーリンズ・
フェスティバル（令和5年10月）



ニューオーリンズ誕生300周年
記念行事（平成30年4月）

〈歴史・伝統・文化・芸術〉

重要伝統的建造物群保存地区選定に向けた取り組み

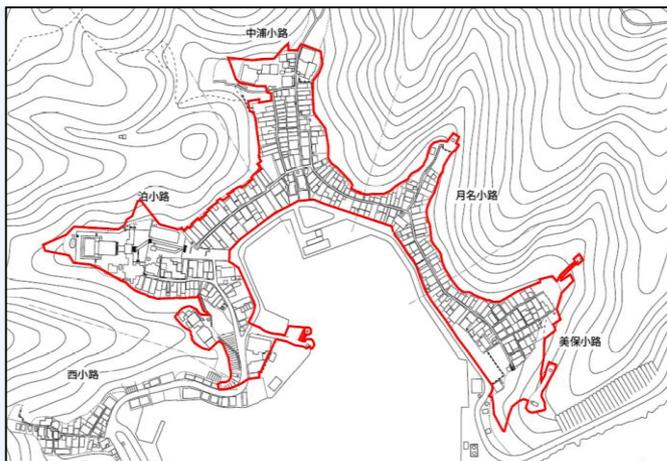
～重要伝統的建造物群保存地区推進事業費ほか1事業～



事業費：943万円、財源：諸収入680万円ほか

美保神社周辺に残る歴史的な町並みについて、国の文化財である「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を目指す。地区選定後は国の制度を活用し、町並みの保存・活用整備を行うことで、保存地区の生活・生業を次世代へ継承する。

保存地区の概要



青石畳通り



美保湾

名称：松江市美保関伝統的建造物群保存地区
所在地：松江市美保関町美保関の一部（上図）
面積：約5.9ヘクタール

令和8年度の主な事業

- 記念事業開催：555万円【令和8年9月（予定）】
 - ・ 式典・講演会・歴史的建造物の公開
 - ・ 奉納演奏会（小泉八雲朗読のしらべ）
- 修理設計（モデル事業）：160万円
令和9年度に行う修理工事にかかる設計費の補助
- 空き家再生の支援：50万円
地区の住民団体が行う空き家の片付け・DIYへの補助



空き家の内覧ツアー
（令和7年10月）

八雲朗読のしらべ（令和7年11月）



〈歴史・伝統・文化・芸術〉

松江が誇る伝統芸能の祭典の開催

～郷土芸能承継発展経費～
(伝統文化振興事業費)

事業費：600万円、財源：基金508万円



佐陀神能のユネスコ無形文化遺産登録15周年を記念し、県外団体を招き合同公演「神座（かむくら）」を開催する。松江市伝統芸能文化保護育成協議会の加盟団体による「松江伝統芸能祭」を同時開催する。

佐陀神能ユネスコ無形文化遺産登録15周年

- ゲスト団体(神楽)の招聘・演舞(1団体)
 - こども佐陀神能教室による演舞
 - 佐陀神能保存会による演舞
- ※開催実績：5周年平成28年度・10周年令和4年度



令和8年度松江伝統芸能祭

- 加盟団体によるステージ公演(6団体)予定
- 松江市鑿行列保存会による鑿叩き体験(屋外)
- 協議会加盟団体の伝統文化紹介パネル・体験
- 飲食ブース

※2年に1回開催
※その他の伝統
芸能団体への
活動助成費を
含む



- 開催時期：令和9年3月（予定）
- 開催場所：さんびる文化センタープラバホール（予定）
- 主催：松江市 「佐陀神能」ユネスコ無形文化遺産登録記念事業実行委員会
松江伝統芸能祭実行委員会 松江市伝統芸能文化保護育成協議会

V つながりづくり 〈スポーツ〉

島根かみあり国スポ・全スポ開催に向けた取り組み

新

～島根かみあり国スポ・全スポ事業費、

島根かみあり国スポ・全スポ整備事業費～ 事業費：7,532万円、財源：国559万円ほか

令和12年(2030年)に島根県で開催される「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会」に向けて、必要な整備等を行う。

準備委員会への負担金 事業費346万円

【負担金内訳】

・大会視察・PR活動 等 346万円

競技会場の整備 事業費7,186万円

【整備内容】

・鹿島総合体育館…吊天井、LED改修工事設計 3,931万円

・松江市営野球場…ラバーフェンス等改修設計、空調設置工事 等 2,561万円

・松江市営庭球場…人工芝張替改修設計 等 694万円



鹿島総合体育館



松江市営野球場



松江市営庭球場



島根かみあり国スポ・全スポの概要

- スローガン：「自分を超えろ、神話をつくれ」
- 準備組織：松江市準備委員会（令和8年1月設立）
- 松江市開催予定競技：
 - 国スポ13競技（水泳、テニス、ボクシングほか10競技）
 - 全スポ 6競技（水泳、卓球・サウンドテーブルテニスほか4競技）
- スケジュール
 - 令和 9年度 大会開催・会期の正式決定
 - 令和11年度 リハーサル大会開催
 - 令和12年度 大会開催



VI どだいづくり

〈健康・医療〉

訪問診療に取り組む病院・診療所支援

新 ～条件不利地域訪問診療支援事業費～



事業費：870万円、財源：県3/4

在宅医療の確保と在宅療養生活の継続を目的に、条件不利地域への訪問診療に取り組む病院・診療所を支援する。

【条件不利地域】

訪問診療を行う病院または診療所から自動車を利用して片道30分以上を要する地域、かつ島根県医師確保計画で設定されている「医師少数スポット」の該当地域

医師少数スポット（市内9地域）

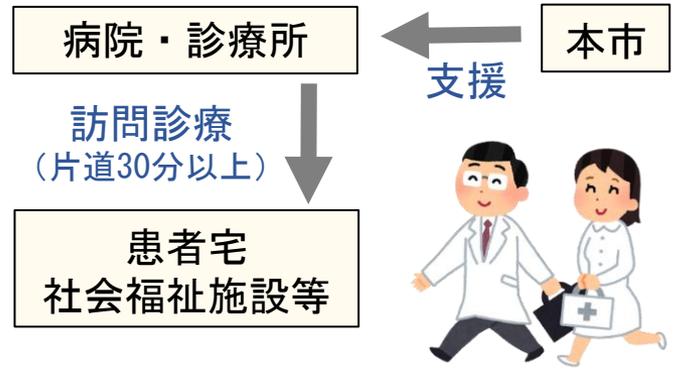
本庄、秋鹿、大野、忌部、鹿島、島根、美保関、八雲、八束

○支援内容

条件不利地域へ訪問診療を行うことで生じる逸失利益※に対する一部補助

※移動時間を要し、訪問患者数が減少したことによる診療報酬の減収

○支援額 訪問診療1回あたり4,000円



VI どだいづくり

〈自然・環境〉

安定的なごみ処理・CO₂削減のための施設改良



○新 ～エコクリーン松江基幹的設備改良事業費（継続費）～

事業費：8,247万円、財源：国2,110万円、市債5,910万円

エコクリーン松江は稼働から15年が経過し、基幹的設備の老朽化が進んでいるため、改良工事により施設の機能維持とCO₂排出量の削減を図り、安定的な稼働を確保する。

○継続費設定額 105億2,593万円（期間：令和8～12年度）

【財源】循環型社会形成推進交付金 26億8,202万円
市債 67億3,270万円

○CO₂削減率（予定）5.7%（環境省の交付要件3%以上を達成）

CO₂排出削減量 863 t-CO₂/年（推定値）
コークス費用削減効果 400万円/年（参考値）
売電収入増加効果 700万円/年（参考値）

○スケジュール

内容	時期
本契約締結	令和8年6月末
基幹的設備改良工事	令和8年7月～13年3月末

※工事期間中に、市民の皆様のごみの分別・収集への影響はありません

【主な改良設備】

- 溶融炉設備
 - 焼却設備
 - 排ガス処理設備
 - 受入設備
 - 他設備更新
- ※耐用年数：概ね10～15年



エコクリーン松江（鹿島町上講武）

VI どだいづくり

〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

共同運行の開始に合わせた「共通通学定期」の新規導入・バス停看板の美装化



新 ～通学フリー共通定期支援事業補助金ほか1事業～
 (バス運行事業費)

事業費：3,313万円、財源：国125万円

令和8年4月の一畑バス・松江市交通局の2社局による共同運行開始に合わせて、路線バスの利便性を向上するとともに、バス停など利用環境の整備を行う。

まつえ通学フリーパス(共通通学定期券)の導入
 事業費：3,064万円

共同運行路線のバス停看板デザインの共通化
 事業費：249万円

【概要】

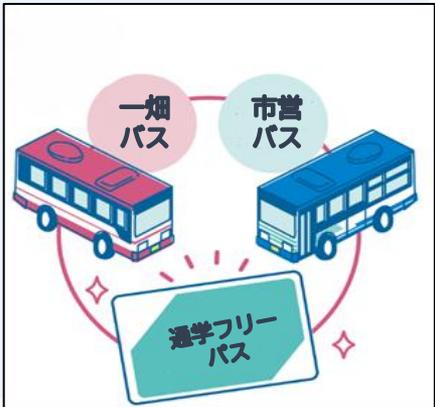
- ・2社局の路線を乗り放題で利用できる、お得な「まつえ通学フリーパス(共通通学定期券)」の販売を開始
- ・子育て世代の経済的負担軽減と利便性の向上によりバス利用を促進

【定期券代】

中学生以上 7,000円/月
 小学生以下 3,500円/月

【導入時期】

令和8年4月
 (発行可能日は利用開始日の14日前)



【概要】

- ・共同運行路線のバス停の停車時刻表を一元化
- ・共同運行路線であると一目で分かるよう、バス停看板を美装化

【対象区間】八雲～川津（77箇所）

路線バス運行予定時刻表

行先番号	24市営バス・一畑バス				21市営バス・一畑バス	
	県合同庁舎前				大庭・八雲	
行先	相生町・古志原				相生町・古志原	
経由	相生町・古志原				相生町・古志原	
6						
7	▲市	市			▲市	▲市
8	▲市	市	▲市	市	▲市	▲市
9	▲市	市			▲市	▲市
10	▲市	市			▲市	▲市
11	▲市	市			▲市	▲市
12	▲市	市			▲市	▲市
13	▲市	市			▲市	▲市
14	▲市	市			▲市	▲市
15	▲市	市			▲市	▲市
16	▲市	市			▲市	▲市



時刻表一元化 (イメージ)

バス停美装化 (イメージ)

VI どだいづくり

〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

DX・GXによる持続可能な公共交通の基盤構築



新

～自動運転実証事業費～
（総合交通体系推進事業費）

事業費：2億5,013万円、財源：国2億円

令和7年度に続き実証実験に取り組み、検証を重ねながら早期の本格運行を目指す。

● 自動運転バス導入のねらい

<p>1 公共交通の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動運転による省人化 ・捻出した運転士を郊外部路線に再配置し全体充実化を図る 	<p>2 おでかけ需要の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝松江城等を経由することで、観光需要にも対応 ・中心市街地の周遊を促進 	<p>3 まちの魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX・GXの観点から、先駆的な取り組みにチャレンジするまち
--	--	--

● 事業内容

- ・自動運転実証実験に係る委託費：2億5,000万円
- ・先進地視察に係る旅費：13万円



令和7年度試乗会の様子（2025.10～12）
総務省 令和7年度地域社会DX推進パッケージ事業（自動運転レベル4検証タイプ）のモデル地域に選定

● バス走行ルート（予定）

4.3km／周回



● ロードマップ

令和8年度【実証】

- ・自動運転レベル4認可に向けた走行データの取得
- ・試乗会の開催（利用者ニーズの把握）

令和9年度【レベル4認可取得】

- ・1路線で自動運転レベル4認可取得を目指す

【自動運転レベル4】
道路交通法が定める特定自動運行を指し、運転者がいない状態での自動運転

本格運行

VI どだいづくり

〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉

魅力的な、利用しやすい公園のための再整備

～松江湖畔公園再整備事業費ほか3事業～



事業費：3億6,209万円、財源：市債2億950万円ほか

松江湖畔公園、揖屋ふれあい広場、美保関総合運動公園、宍道総合公園の4公園について、それぞれの個性を活かした利活用が可能となるよう、計画的に再整備を行う。

松江湖畔公園再整備事業

事業費：1億4,104万円



完成イメージ（設計の詳細は検討中）
資料提供：国土交通省出雲河川事務所
（松江市により一部加工）

- 工事期間：令和7～9年度
- 総事業費：約2億4,000万円
- 主な事業内容：芝生広場、ちゃぷちやぷ広場の整備 等

揖屋ふれあい広場（南広場）代替公園整備事業

事業費：1億2,578万円



完成イメージ（設計の詳細は検討中）

- 工事期間：令和8～9年度
- 総事業費：約3億1,000万円
- 主な事業内容：バスケットゴール、駐車場整備 等

美保関総合運動公園再整備事業

事業費：8,010万円

- 工事期間：令和8～12年度
- 総事業費：約3億2,000万円
- 主な事業内容：駐車場増設 等

宍道総合公園再整備事業

事業費：1,517万円

- 工事期間：令和9～12年度
- 総事業費：約3億7,500万円
- 主な事業内容：詳細設計

VI どだいづくり

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎本館全体供用開始・第3期建設工事

～新庁舎第3期建設事業費（継続費）ほか5事業～

事業費：11億2,293万円、財源：市債7億7,060万円ほか



令和7年10月に着手した車庫文書庫棟建設工事と、令和8年7月着手・令和9年5月完了予定の別館解体他工事を行う。

○車庫文書庫棟建設工事経費 4億1,419万円(継続費)

内容：既存建物の解体、車庫文書庫棟の建設
 財源：市債 3億1,030万円、基金 1億389万円
 (令和7～8年度総額) 6億8,795万円の最終年度

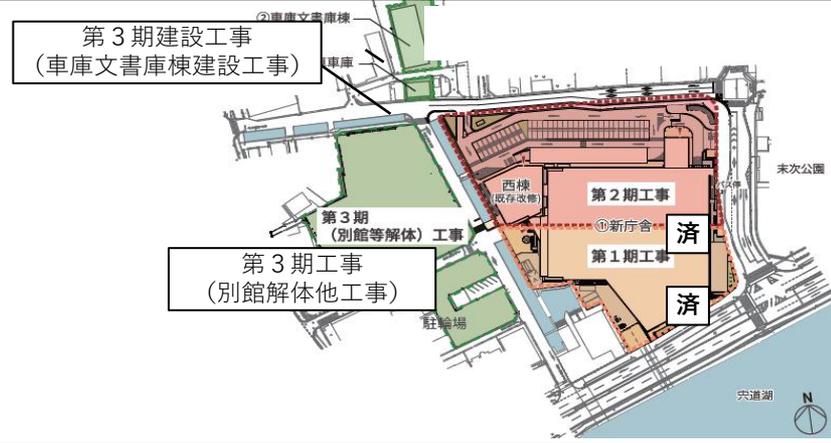
○別館解体他工事経費 6億1,028万円(継続費)

内容：既存建物の解体、自転車置場等の設置
 財源：市債 4億5,770万円、基金 1億5,258万円
 (令和8～9年度総額) 6億7,320万円の初年度

○新庁舎オフィス環境等整備事業経費等 9,846万円

内容：移転業務委託、工事損害事後調査業務委託、
 庁舎利活用運営管理業務委託 等
 財源：市債 260万円、基金 9,586万円

新庁舎建設工事区分



今後の予定 (令和8年)

2月24日	コンビニエンスストア (生活彩家) 開店
5月中旬	カフェオープン
5月16日	新庁舎オープニングセレモニー (竣工式典)
5月17日	新庁舎オープニングイベント (市民とともに創るマルシェ等を中心としたイベント)
12月	車庫・文書庫運用開始

VI どだいづくり

〈行財政改革、スマート自治体〉

松江市文書館と埋蔵文化財調査センターの一体的整備

～文化財情報発信施設整備事業費（文書館）ほか2事業～



事業費：1億3,224万円、財源：国3,850万円ほか

現・松江市環境センターを改修し、新たに松江市文書館と松江市埋蔵文化財調査センターを整備・併設することで、文献資料と埋蔵文化財を一体的に調査研究・発信する。

松江市文書館の整備

事業費：4,732万円

歴史的に重要な公文書と地域に残る歴史資料を収集・保存し、市民の利用に供するための文書館を整備する。

埋蔵文化財調査センターの整備

事業費：8,492万円

考古学の調査、文化財の保存・活用を推進するため、収蔵庫の機能を拡充するなど必要な整備等を行う。



【歴史的資料の例】

明治時代の
本市条例集

明治時代の
商家の写真



【松江市文書館の市民利用】

- 歴史公文書と歴史資料（古文書等）の公開
文書館の所蔵資料（例：松江市役所日誌、商家の古文書）は申請により閲覧可能
- データベースの公開
文書館の所蔵資料は、館内のみならずインターネットを介して検索可能
- 多彩なテーマによる展示室や講座室を設置
松江の歴史・文化に関する情報発信

【これまでの経緯・今後のスケジュール】

- ・平成30年10月 松江市文書館（仮称）整備構想検討開始
- ・令和7年3月 松江市文書館（仮称）基本計画策定
- ・令和8年6月～10月 改修工事（予定）
- ・令和9年3月 松江市文書館開館・記念式典（予定）



VII なかまづくり

〈広域連携〉

中海・宍道湖・大山圏域市長会事業

～中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金～

8 働きがいも経済成長も	9 産業と経済革新の基盤をつくらう	11 住み続けられるまちづくりを	15 緑の豊かさを守ろう	17 パートナシップで目標を達成しよう
--------------	-------------------	------------------	--------------	---------------------

事業費：3,790万円

圏域5市（松江市・出雲市・米子市・安来市・境港市）と大山圏域7町村が相互に連携し、それぞれの強みとスケールメリットを生かし圏域の発展を図る。【以下主な事業】

◆インド・台湾との経済等交流の促進

【インド交流】令和7年10月に更新したケララ州との経済交流覚書(MOU)に基づき、事業推進組織を設置し重点分野での成果を目指す

【台湾交流】令和7年11月に開始した台日産業連携推進オフィス(TJPO)とのスマートソリューション分野における連携を本格化

令和8年度
新規事業

- ①台湾企業・圏域企業が協力し地域課題解決を目指す社会実験の支援(主にインバウンド観光分野から)
- ②台湾人材のインターンシップ受入(予定人数3名)



◆圏域インフラの整備推進

「中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議」「中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議」を通じ、圏域交通網整備に向けた要望活動・PR実施

◆圏域への誘客促進

【国内誘客】「女子旅」につながる人気アニメを活用した周遊、基幹交通機関と連携したプロモーション

【海外誘客】米子空港への直行便がある台湾・韓国に重点を置くほか、欧米豪の富裕層を最重要ターゲットとして注力



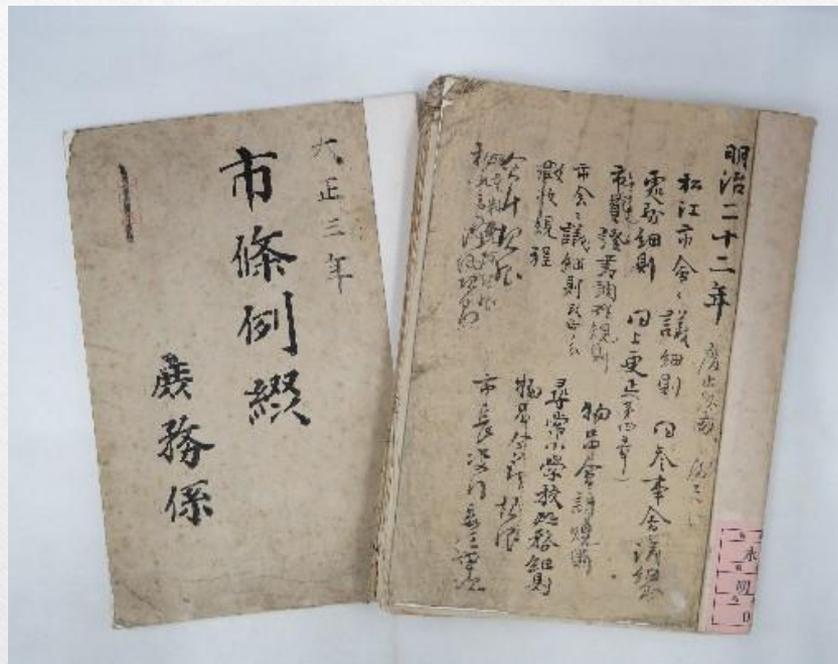
「中海・宍道湖8の字ルート」

「松江市公文書等の管理に関する条例」(案)

「松江市文書館の設置及び管理に関する条例」(案)



松江市文書庫



明治22年の松江市諸規程綴り(右)と
大正3年の市条例綴り(左)

総務課 / 松江城・史料調査課

条例制定に至る経緯

これまで

本市は、『**松江市史**』の**編纂**等を通じて、歴史資料として重要な公文書や地域に残る**古文書**等を、本市の歴史を紐解く貴重な史料として**調査・活用**

課題

市民の皆様にとって、本市が有する**資料の内容**や**閲覧・利用の仕方**が**わかりづらく**、**周知もできていない**



方針

「公文書等の管理に関する法律」の制定(平成21年)を受け、本市において、歴史的な公文書や地域に残る歴史資料の保存・利用、それらの**情報に市民が簡単にアクセスできる仕組み**をつくる必要あり

検討経過

平成31年3月

「松江市文書館(仮称)整備構想」策定

<文書館の仕様・設置場所に関する検討、公文書の整理などの準備を実施>

令和7年3月

「松江市文書館(仮称)基本計画」策定

令和8年2月

「松江市公文書等の管理に関する条例」(案)

「松江市文書館の設置及び管理に関する条例」(案)

を市議会定例会に提案

松江市公文書等の 管理に関する条例 とは？

条例制定

島根県内

市町村 **初**

(全国51 / 1,741市区町村)

- 公文書の適正な管理、歴史公文書の適正な保存・利用を図る
- 市政について「知る権利」を尊重する

歴史資料として重要な公文書

▶ 歴史公文書

保存期間が満了した公文書のうち、
文書館に移管した歴史公文書等

▶ 特定歴史公文書等



平成の
合併協定書



明治22年の
松江市役所日誌

松江市文書館の設置及び 管理に関する条例 とは？

文書館設置

島根県内

市町村 **初**

(全国50 / 1,741市区町村)

- 特定歴史公文書等と地域史料を収集・保存し、
利用に供するとともに、松江地域史研究を推進
- 目的は、市民の郷土に対する理解増進への寄与
- 「公文書館法」(昭和62年制定) に基づき制定
- 保存期間が満了したもののうち
文書館に移管した歴史公文書
- 寄贈・寄託・購入等により受け入
れた本市の歴史に関連する資料
(古文書・古記録、古写真、絵図・地図等の記録資料)

(※) 島根県は平成23
年に「島根県公文
書センター」を設
置済

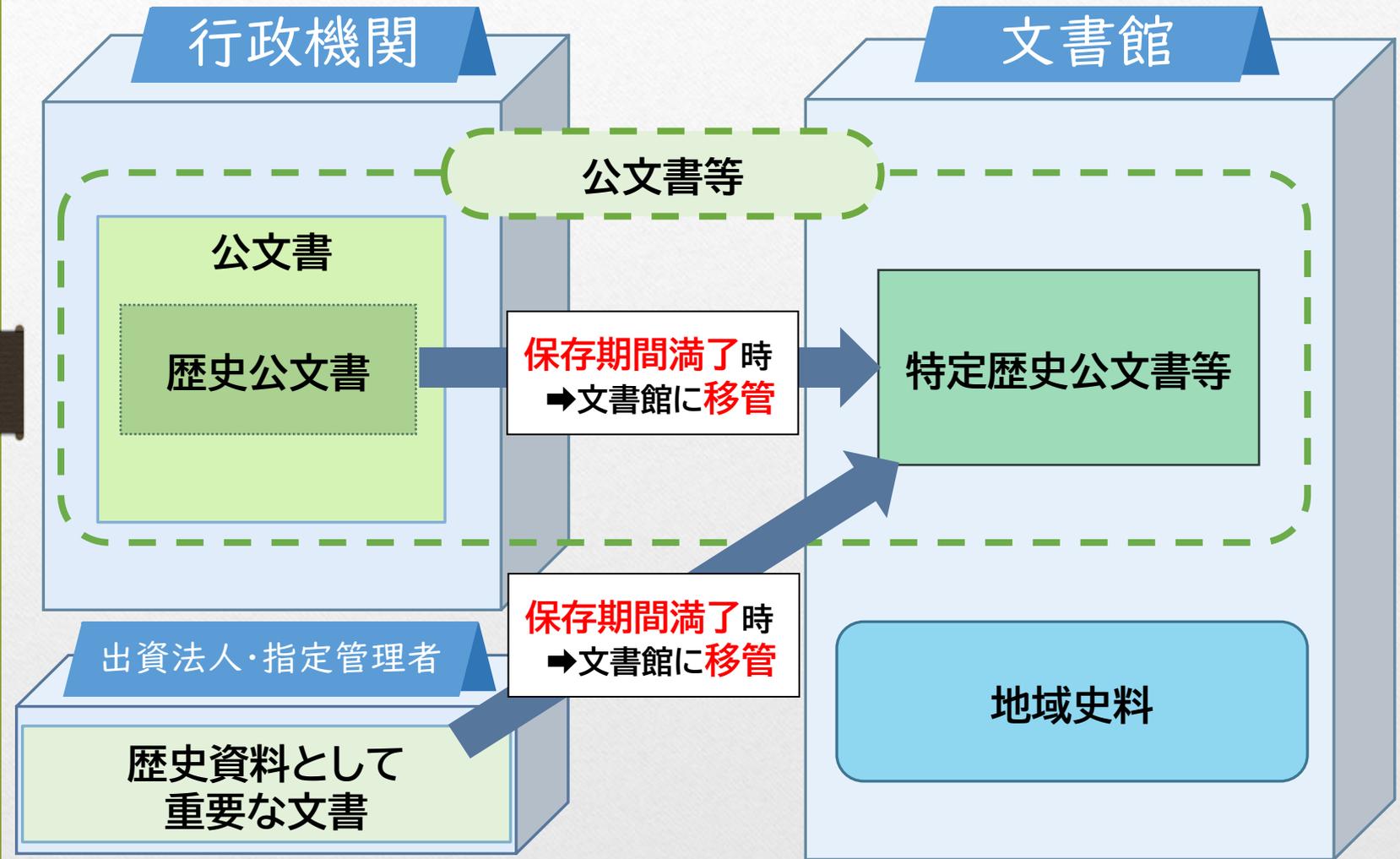
特定歴史
公文書等

地域史料



市内商家の所蔵写真

歴史資料として重要な文書は文書館へ移管します



※説明の便宜上、「文書館」を「行政機関」と別に図示しているが、組織上、文書館は市長の管理する施設

これから、何が変わるの？

今

- 公文書はすべて「松江市情報公開条例」に基づき公文書公開請求が必要
- 本市が所有する歴史資料の目録が未公表



これから

- 文書館へ移管された歴史公文書は「特定歴史公文書等」
- 個人情報に係る審査を経て原則公開
- 目録を公開
- 文書館のパソコンやインターネットで検索可能



松江市文書館は 令和9年3月に開館予定です

【場所】現在の「松江市環境センター」（松江市学園南一丁目）



公文書管理 に関すること

総務部 総務課

☎0852-55-5112

☒ [お問い合わせフォーム](#)

文書館・特定歴史公文書等 に関すること

文化スポーツ部 松江城・史料調査課

☎0852-55-5388

☒ [お問い合わせフォーム](#)

アイランド・フランス・台湾 出張報告

— 文化交流・観光促進・産業連携に向けて —



文化振興課 国際観光課 新産業創造課
中海・宍道湖・大山圏域市長会

訪問日程・目的

▶ 日 程 令和8年2月1日(日)～8日(日)

▶ 訪問先 アイルランド・フランス・台湾

▶ 目 的

◆アイルランド(ダブリン市・ウォーターフォード県トラモア)

小泉八雲のご縁による文化交流の促進、産業・観光分野での連携を図るため、現地行政機関・団体などと協議、八雲ゆかりの地を訪問

◆フランス(パリ市)

本市インバウンド観光の重点市場の一つであるフランスにおいて、本市の認知度向上と誘客促進のためのトップセールスを展開

◆台湾(台北市)

春節前建国花市に「松江大根島牡丹」を出展し、牡丹交流20周年を祝うイベント、圏域各市の観光PR、圏域企業による物産展を開催

▶ 出張費用(交通・宿泊費) 計768万円
(市議会議員・市職員計12名、うち市長160万円)

2月2日(月)～2月3日(火)



◆ラフカディオ・ハーン日本庭園(トラモア市)

庭園創設者**アグネス・エイルワード氏**、ウォーターフォード市**シェイマス・ライアン市長**と面会

成果

- ・2015年に本市が寄贈したレリーフを含め庭園を観覧
- ・引き続き、小泉八雲をご縁にした交流・連携を推進することを確認



◆小泉八雲旧居(ダブリン市)

1986年から本住居に居住する、八雲研究者・ダブリン大学**ナイアル・マクモナグル博士**のご厚意により室内を視察



ナイアル・マクモナグル博士



小泉八雲が3～5歳に暮らした住居(ドアの横に銘板)

アイルランドとの文化交流の促進、産業・観光分野での連携

◆在アイルランド日本国大使館



宮川 学 特命全権大使と面会し、アイルランドとの交流・連携について協議

成果

- ・ダブリン市と本市との交流・連携に向けた支援を要請
- ・2027年に迎える「日愛友好70周年」の記念行事について、本市との連携イベント開催について打診あり
- ・2月下旬目途に、オンライン面談を実施予定



宮川特命全権大使との協議

◆ダブリン市



レイ・マカダム市長と面会し、小泉八雲をご縁に両市の交流・連携を図ることを提案し、先方快諾

成果

- ・ダブリン市として、日本との連携強化を進めたいとの意志を確認、本市との関係構築に関心
- ・イベントを通じた文化交流、学生や若者の教育・ホームステイ交流、産業・観光面でのビジネス連携、環境分野での技術交流について、今後相互に検討を進めることを確認



宮川全権特命大使同席

レイ・マカダム市長との協議

アイルランドとの文化交流の促進、産業・観光分野での連携

◆IDA Ireland (外資・外国企業誘致促進機関)

ティム・コストロ戦略・政策部長と面会し、アイルランドでの本市企業の展開可能性について意見交換

成果

- ・ 中小企業や特殊鋼・先端金属分野を含む、産業連携の可能性を確認



ティム・コストロ戦略・政策部長との意見交換

◆Enterprise Ireland (海外ビジネス・スタートアップ支援機関)

アン・ラニガン地域・地方企業部長と面会し、本市でのアイルランド企業の展開可能性について意見交換

成果

- ・ 本市との実証連携が見込まれる企業の具体的提示
- ・ 特殊鋼分野に活用可能なEU研究助成制度の提案



アン・ラニガン地域・地方企業部長との意見交換

2月4日(水)～2月5日(木)



1. 観光PRイベントの主催と松江の特産品紹介

① 「松江・文化のタベ」(2月5日・パリ日本文化会館)

- ✓ 市長による**松江観光セミナー**
- ✓ 和菓子職人による**和菓子づくりワークショップ**
- ✓ 松江の**気軽な抹茶体験**
- ✓ **特産品の試飲・試食、工芸品の展示**

成果

- ・本市に関心を持つメディア・旅行会社を含めて48名が参加
- ・メディアの取材もあり、本市の認知度は劇的に向上
- ・茶の湯文化や和菓子づくりの訴求力を再認識
- ・来場者の意見・感想をフランスからのインバウンド誘客に活用



地元メディアによる取材



セミナーの様子



抹茶体験



市長による観光セミナー



和菓子創作体験

フランスからの観光誘客促進

1. 観光PRイベントの主催と松江の特産品紹介

② 「DISCOVER MATSUE: A GATEWAY TO REGIONAL JAPAN」

(2月4日・LPA法律事務所) ※ 在日フランス商工会議所(CCIFJ)理事のアレンジにより開催

- ✓ 市長による**松江観光セミナー**
- ✓ 和菓子職人による**和菓子創作デモンストレーション**



来場者とのネットワーキング



主催者(CCIFJ理事)挨拶

成果

- ・日本に関心を持つ約30名が参加
- ・「松江には日本の魅力が凝縮されている」「和菓子職人の技に感動した」「松江旅行の計画を立てたい」との感想あり



市長による観光セミナー



和菓子創作デモンストレーション

2. 観光・産業関連企業・団体との意見交換



◆Japan Experience (訪日旅行専門旅行会社) **ティエリ・マンソン代表**

◆LES MAISONS du Voyage (訪日取扱旅行会社)

マリエ・フェホ アジアプロダクトマネージャーと面会

成果

- ・茶の湯文化(お茶体験・和菓子づくり体験)、手仕事(八雲塗り・出雲民藝紙)体験、松江城下の商人町(石橋町)のまちあるきに関心
- ・本市ならではのユニークな旅行商品に高い評価



旅行会社へのトップセールス

◆iRASSHAI (日本食品販売・日本食レストラン)
グザヴィエ・マルシャ代表と面会

成果

- ・iRASSHAIとのコラボによる、本市観光+特産品PRイベント(本市産の食材を使った日本食メニューの提供など)の開催について提案受け
- ・今後、本市産の食材・商品を、iRASSHAIに納品・ディスプレイすべく調整・協議予定



iRASSHAI店内視察とトップセールス



2. 観光・産業関連企業・団体との意見交換

◆Natural Games (世界各国で自然を生かしたスポーツイベントを企画・主催) マイケル・プラデーロル グローバルマネージャー(ファウンダー)と面会

成果

- ・本市の自然景観のインバウンド誘客に対するポテンシャルを再認識
- ・本市の自然を活かしたイベントの開催提案をいただいた



Natural Gamesとの意見交換

◆Viva Tech

(欧州最大のスタートアップ&テックイベント)
フランソワ・ビトゥゼ最高責任者と面会

成果

- ・本市のスタートアップ・産業分野での取組み(プログラミング言語Rubyに関連するIT企業の誘致・集積、「MATSUE起業エコシステム」を活用した起業・創業支援、自然環境を生かした脱炭素化)をプレゼン
- ・スタートアップ支援などにおいて連携する場面を模索



Viva Techとの意見交換

2. 観光・産業関連企業・団体との意見交換



◆Eventeam (adidas arena運営)

フレデリック・サノール コンサル&インターナショナルディレクター

◆パリ観光局

ソフィ・ラクレソニア マーケティング&パートナーシップディレクターと面会



adidas arena



サブアリーナ

成果

- ・スポーツ・エンターテイメントイベントの企画・運営会社、同社に出資する行政と、施設運営について意見交換
- ・adidas arenaは、フランスのバスケットボールチーム「Parisbasketball」のホームアリーナ(9千人収容)
- ・スポーツ・音楽イベントなど、アリーナの多面的な活用に公民連携で取り組んでおり、本市総合体育館の運営面で参考にする予定



パリ観光局・Eventeamとの意見交換

3. 現地日本政府機関との意見交換



◆在フランス日本国大使館

鈴木 秀生 特命全権大使と面会

成果

- ・フランスに訴求可能と思料される本市の伝統・文化、NHKの連続テレビ小説「ばけばけ」を通じた魅力の発信についてPR
- ・本市固有の文化・習慣はフランス人にとって魅力的であることから、わかりやすい素材による情報発信に継続的に取り組むよう助言あり



鈴木特命全権大使と面会

◆JNTO(国際観光振興機構)

◆CLAIR(自治体国際化協会)

◆JETRO(日本貿易振興機構)



成果

- ・フランスから本市への観光誘客について、訪日リピーターは新たな魅力を発見しに地方へ行く傾向が強く、本市の歴史・文化が体験できる観光商品を、SNSを活用し発信するよう助言あり
- ・在日フランス商工会議所との連携は、他の自治体にはないユニークな取り組みであり、フランス現地でのイベント開催においても強みになるとのコメントあり



JNTOパリ永井所長と面会

2月7日(土)～2月8日(日)

建国花市への牡丹出展・牡丹交流20周年記念イベント

(※)建国花市への松江大根島牡丹の初出展は2006年1月

1. 圏域市長会会長による圏域5市観光プロモーション
2. 台北市へのランタン贈呈
3. 台北市・建国花市自治会を「大根島ぼたん祭2026」に招待
4. 米子-台北直行便航空券のプレゼント抽選会
5. 牡丹×圏域PRパネルのフラワーアーチ設置
6. 生け花バトル(時間内で花を生ける来場者参加型競技)

◆訪台メンバー 計30名

中海・宍道湖・大山圏域市長会 上定会長 ほか12名

(松江市5 米子市2 境港市1 圏域観光局1 圏域市長会事務局2)

松江市議会 細木副議長 川島議員

JALしまねくにびき地区本部(牡丹協議会) 中村副本部長 ほか2名

圏域内企業4社(静香園 舶来亭 梅崎水産 一畑トラベル) 5名

境港総合技術高校(食品・ビジネス科) 教諭3名 生徒4名

2026建国花市 会場の様子



建国花市への牡丹出展・牡丹交流20周年記念イベント

来場者数 1日5万人



1. 圏域市長会会長による
圏域5市の観光プロモーション



2. 台北市へのランタン贈呈
張 副市長(中央右)、
邱 台北市立大学学長(中央左)



3. 台北市・建国花市自治会を
「大根島ぼたん祭2026」に招待



4. 米子-台北直便航空券などの
プレゼント抽選会



5. 牡丹×圏域5市PRパネルの
フラワーアーチ設置



6. 生け花バトル 9名参加
(時間内で花を生ける参加型競技)

訪問で得た成果やつながりに基づき Authentic Japan MATSUE

アイルランド・フランス・台湾での

観光誘客・文化交流の促進・産業連携の強化

に取り組んでまいります！

〈お問い合わせ先〉

(アイルランド) 文化振興課 ☎0852-55-5517 [☒お問い合わせフォーム](#)
国際観光課 ☎0852-55-5632 [☒お問い合わせフォーム](#)
新産業創造課 ☎0852-55-5090 [☒お問い合わせフォーム](#)

(フランス) 国際観光課 ☎0852-55-5632 [☒お問い合わせフォーム](#)

(台湾) 中海・宍道湖・大山圏域市長会 ☎0852-55-5056

マハトマ・ガンディー 胸像の設置



インド政府から広島市に寄贈されたガンディー胸像

中海・宍道湖・大山圏域市長会
新産業創造課

インドとの交流経緯

■ 2012.10 中村元記念館開館

※ケララ州出身のワドワ・駐日インド大使(当時)から「日印の交流を象徴する殿堂であり感動した」と評価されたことを契機に、同州との交流がスタート



2013年1月
ワドワ大使 中村元記念館訪問

■ 2013.6 山陰インド協会設立

※日印の経済文化交流に寄与し、山陰両県の産業経済・地方文化の向上・発展を図ることを目的に設立

■ 2013.11 第1次インド経済視察団訪印

※2013年以降2025年まで、10次にわたり視察団派遣



2023年10月
第8次インド経済視察団

■ 2015.12 ケララ州・圏域間の経済交流覚書締結

※中海・宍道湖・大山圏域市長会×ケララ州政府
中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会×印日商工会議所

■ 2016~ ケララ州大学(※)と島根大学が学生交流協定締結

※コチ理工大(2016年)、ラジャギリ工業技術大(2017年)、SCMS(2018年)



2024年度
インターンシップ大学生・大学院生

■ 2017.1~ インドIT人材受入事業スタート

※2026年2月までに88名の大学生・大学院生を受入れ、うち18名が圏域内企業に就職



2025年10月
経済交流覚書更新

■ 2024.7 シビ大使(当時)からガンディー胸像寄贈の申し出

■ 2025.10 経済交流覚書更新・内容拡充

マハトマ・ガンディー胸像の寄贈・設置

【寄贈者】 インド共和国政府（駐日インド大使館）

【受贈者】 中海・宍道湖・大山圏域市長会
（構成市：松江市・出雲市・境港市・安来市・米子市）
➔ 広島市・長崎市（未設置）・江戸川区に次ぐ国内4例目

【設置場所】 末次公園内（松江市末次町86番1外）



地図データ：©2026 Google

▼市役所4階テラスから見た末次公園



【設置予定】 2026年5月

受贈・設置場所決定に至るまでの経緯①

【受贈の経緯】

- 2024.7 シビ・ジョージ駐日インド大使(当時)より、圏域のこれまでの取組みを踏まえて、友好親善の象徴として「ガンディー胸像」寄贈の申し出受け
- 2024.8 圏域市長会においてガンディー胸像受贈の合意
➡インドとの交流が中村元記念館開館を契機に始まったことから、松江市内への設置が決定
- 2024.9 在大阪・神戸インド総領事館と設置に向けた調整開始・候補地の検討
- 2025.9 令和7年9月市議会定例会にて設置予算決議



2024年7月
シビ・ジョージ駐日インド大使(当時)

【設置場所決定までの経緯】

- 設置場所にかかるインド側の希望
①市民の目に触れやすい場所 ②宍道湖畔
- 本市として市内10ヶ所を候補地として検討
中村元記念館前／JR松江駅前／末次公園／総合運動公園／北公園 など



中村元記念館



松江テルサ横



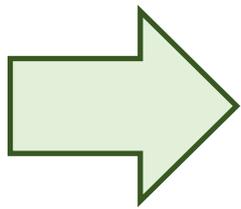
シャミネやくもロード



末次公園

受贈・設置場所決定に至るまでの経緯②

■在大阪・神戸インド総領事館 チャンドル・アッパル総領事が2度にわたり、本市内の候補地を視察



末次公園

- ✓ 宍道湖に近い
- ✓ 市内中心部に位置
- ✓ 緑に囲まれる

【除幕式（お披露目）】

2026年6月2日(火)（予定）（山陰インド協会 総会の開催予定日）

（インド側臨席予定者）ナグマ・モハメド・マリック 次期駐日インド大使
チャンドル・アッパル 総領事



完成イメージ図



インドとの友好の象徴として
圏域のみなさんに
親しんでいただけるよう整備します *India*

お問い合わせ先

中海・宍道湖・大山圏域市長会 ☎0852-55-5056

新産業創造課 ☎0852-55-5090 [☒お問い合わせフォーム](#)



MATSUE Tech-Product Award 2026 最終審査会

～「デジタルのチカラで、夢をカタチにするまち・松江」であなたのアイデアをカタチに～



MATSUE Tech-Product Award
実現可能性賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

MATSUE Tech-Product Award
最優秀賞
¥300,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

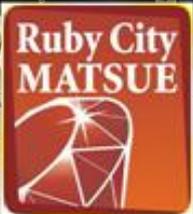
MATSUE Tech-Product Award
アプローチ賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

MATSUE Tech-Product Award
ビジョン賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

MATSUE Tech-Product Award
プロセス賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

MATSUE Tech-Product Award
ビッチ賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会

MATSUE Tech-Product Award
ユース賞
¥50,000
MATSUE Tech-Product Award実行委員会



新産業創造課

MATSUE Tech-Product Awardとは？

2009～24年にわたり計**16**回開催してきた

「**松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト**」をリニューアル

2025年
START

- ✓ 従来のビジネスプランコンテストを刷新し、収益性よりもアイデアや発想を重視する形にリニューアル
- ✓ 松江から「**新しいITプロダクト**」を生み出すための**アイデアと挑戦を評価**するコンテスト
- ✓ MATSUE Tech-Product Award実行委員会 が主催
- ✓ 集まったアイデアを「**MATSUE起業エコシステム**」と連動させ、プロダクトの創出につなげることを目指す

前回大会

【**最優秀賞**】

PC作業中の姿勢を、顔映像だけで見える化！「背骨系」

(株)GET BACK/東北大学整形外科

高評価のポイント

- ✓ Webカメラに映る顔映像からPC作業中の姿勢を正確に判定
- ✓ テレワークの普及による姿勢の悪化を解決



MATSUE Tech-Product Award 最終審査会の概要

最終審査会

2026年2月21日(土)
13:00~17:50

最終審査会場: 松江テルサ1F テルサホール
(松江市朝日町478-18)

<タイムテーブル>

13:15-14:45	1~5組目発表
14:55-16:25	6~10組目発表
17:10-17:45	結果発表・表彰式
17:50	閉会

賞金

- 最優秀賞(1組) 30万円
- 優秀賞(1組) 10万円
- 特別賞(5組程度) 5万円

最終審査会に**10組**が進出

最終審査会までのプロセス

①JUMPコース(一般応募)

共通のエントリーシートを提出し、
事前審査を通過したチーム

⇒応募**37組**から**9組**が進出

②STEPコース

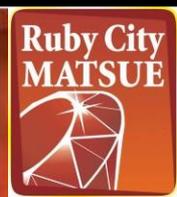
本市が実施するハッカソンプログラム
(2025年12月~2026年2月)に参
加したチーム

⇒ハッカソン参加**1組**が進出

最終審査会に進出するプロダクトの概要

プロダクト名	概要
わんわん集会所	地域の犬好きが集まるアプリ
オープンマイクナビ	演奏の場を求める人と人をつなぐイベント情報まとめサイト
linux.tokyo	Linuxカーネルを実現可能にするWebサービス
Lunch to Local	高校生を食で応援するお弁当注文アプリ
OwlMeet	ファシリテート補助システム
安心マップ	夜間・休日の急な体調不良でも迷わず受診先を見つける
ココシェア	清掃状況共有アプリ
生成AIを活用した詐欺の疑似体験システム	詐欺に遭遇した際に正しい判断が取れるよう支援する、生成AIによるビデオ通話型学習
UTAMEMO	AIが教科書の内容を歌へ変換する学習支援アプリ
Echo	「勉強したのに話せない」を解消する多言語学習アプリ

最終審査会 審査員



審査員(敬称略)

▶ 第一線で活躍する審査員による審査とフィードバック

- | | |
|--------|---|
| 井上 浩 | しまねOSS協議会 会長 |
| 大場 寧子 | (株)万葉 代表取締役社長 CEO |
| 北村 功 | (一社)島根県情報産業協会 代表理事副会長 |
| 中村 建助 | (株)KMC 代表 |
| 野津 和也 | THE ORIENTAL TECHNOLOGY(株) 取締役CTO |
| 土岐田 尚也 | (株)インターネットイニシアティブ クラウド本部サービス統括部長 |
| 森 正弥 | (株)博報堂DYホールディングス
執行役員CAIO兼Human-Centered AI Institute 代表 |

特別審査員

- | | |
|-------|------|
| 上定 昭仁 | 松江市長 |
|-------|------|

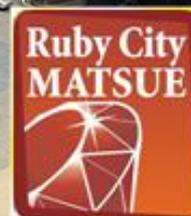
当日飛び込みでの
観覧参加もOK！

ご来場をお待ちしております！

観覧申込はコチラ



【Googleフォーム】



MATSUE 起業エコシステム
Matsue Business Ecosystem

お問い合わせ先

新産業創造課

☎0852-55-5090

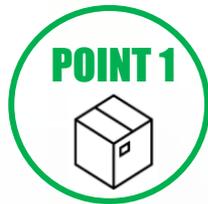
✉お問い合わせフォーム

CO₂を食べる 自販機の設置



CO₂を食べる自販機とは？

アサヒ飲料(株)が設置する 大気中のCO₂を**吸収**する**国内初**の自動販売機



吸収材を搭載



CO₂資源循環



業界初

CO₂を食べる自販機
1台当たりの年間CO₂吸収量の目安



最大**20**本分

スギの木



最大**60**人分

人の呼吸



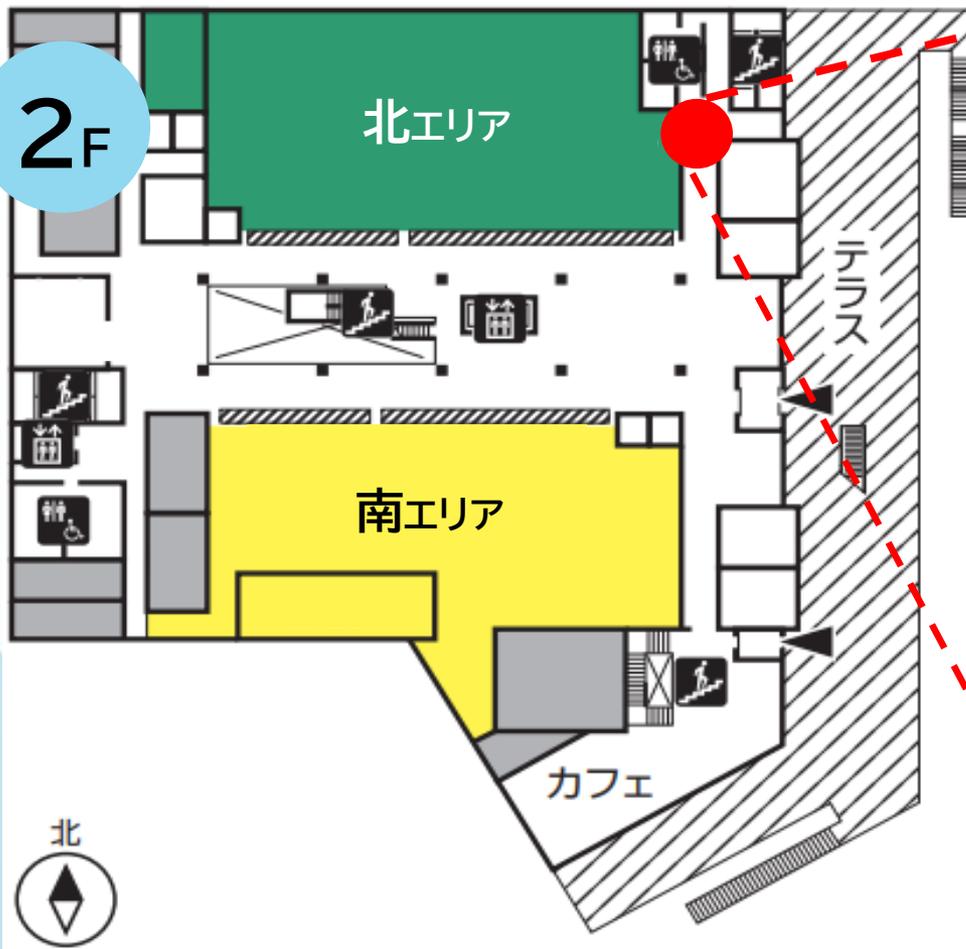
最大**400**km分

自動車の
走行による排気

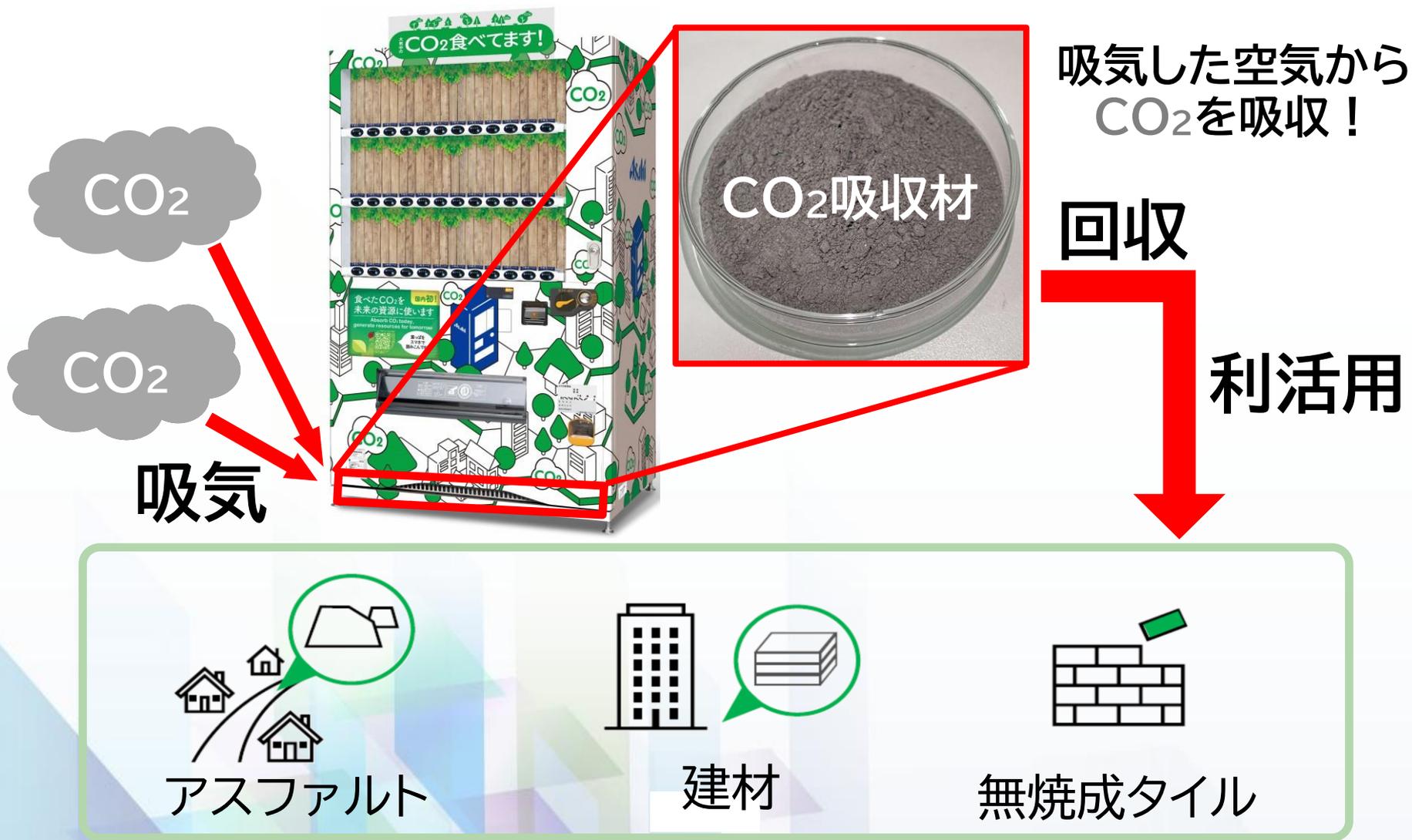


< 設置場所 >

松江市役所 本棟(北エリア) 2階



CO₂吸収材の活用



今後松江市でもCO₂吸収材の利活用を検討

CO₂を食べる自販機

環境保全について
オール松江市で考えるきっかけに！

松江市は多様な連携により
環境に配慮した取組みを進めてまいります

【お問い合わせ先】
環境エネルギー課
☎ 0852-55-5278
☒ [お問い合わせフォーム](#)



Energia EV Solution Service

脱炭素先行地域推進事業

EV(電気自動車)シェアリング

環境エネルギー課

EVシェアリングとは・・・



電気自動車を複数の利用者と共有するサービス

- 平日は本市公用車に／土日祝日は観光客・市民が利用
- 脱炭素社会の実現と市内移動の利便性向上を両立
- 松江しんじ湖温泉エリアにステーション(拠点)を新設

EV公用車導入拡大



観光客の移動手段確保



市民の利用体験



カーボン
ニュートラル
の推進

- 必要な時に「15分間」から利用可能
- 車内備え付けの充電カードを使えば、充電代はゼロ!

「eeV(イーブイ)カーシェアリングサービス」 ステーション開設

※共同提案者の中国電力(株)提供



<ステーション名>

eeV COCO MATSUE ステーション

2月28日(土)から利用開始!

観光客や市民の方は、**土日祝日**のみご利用いただけます

貸出車両
日産サクラ

2台



ステーションの充電設備は CO₂ゼロの電気で運用!

※ 再生可能エネルギー発電所で発電された電気と非化石証書を活用して、再エネ比率が100%の電気を使用できる、中国電力の「ぐっ」とずっと。再エネ・グリーンプラン」を適用

利用方法

「eeV専用アプリ」を使用 入会・予約・貸出から返却・料金精算までアプリで完結

入 会



スマートフォン、
免許証、クレジット
カードがあれば
入会可能

予 約



アプリを立ち上
げ、ステーション
を検索
車両・利用時間
を選ぶ

利 用



アプリで解錠
充電プラグをは
ずして利用開
始！

返 却



ステーションに
帰ったら、充電プ
ラグを挿して、ア
プリで施錠
返却完了！

詳しくは
コチラ



eeV専用ホームページ



たまに使いプラン

お試して使ってみたい方向け！

15分毎 **264円**(税込)

最低利用料金はありません

いつも使いプラン

月に1回以上使う方向け！

15分毎 **220円**(税込)

最低利用料金/月※2

1,100円(税込)

※1 eeV COCO MATUEステーションに設置する日産サクラの場合

※2 その月のご利用料金が税込1,100円を超える場合、最低利用料金は発生しません

その月のご利用料金が税込1,100円未満の場合、最低利用料金(税込1,100円)が、その月のご請求金額となります

ステーション所在地

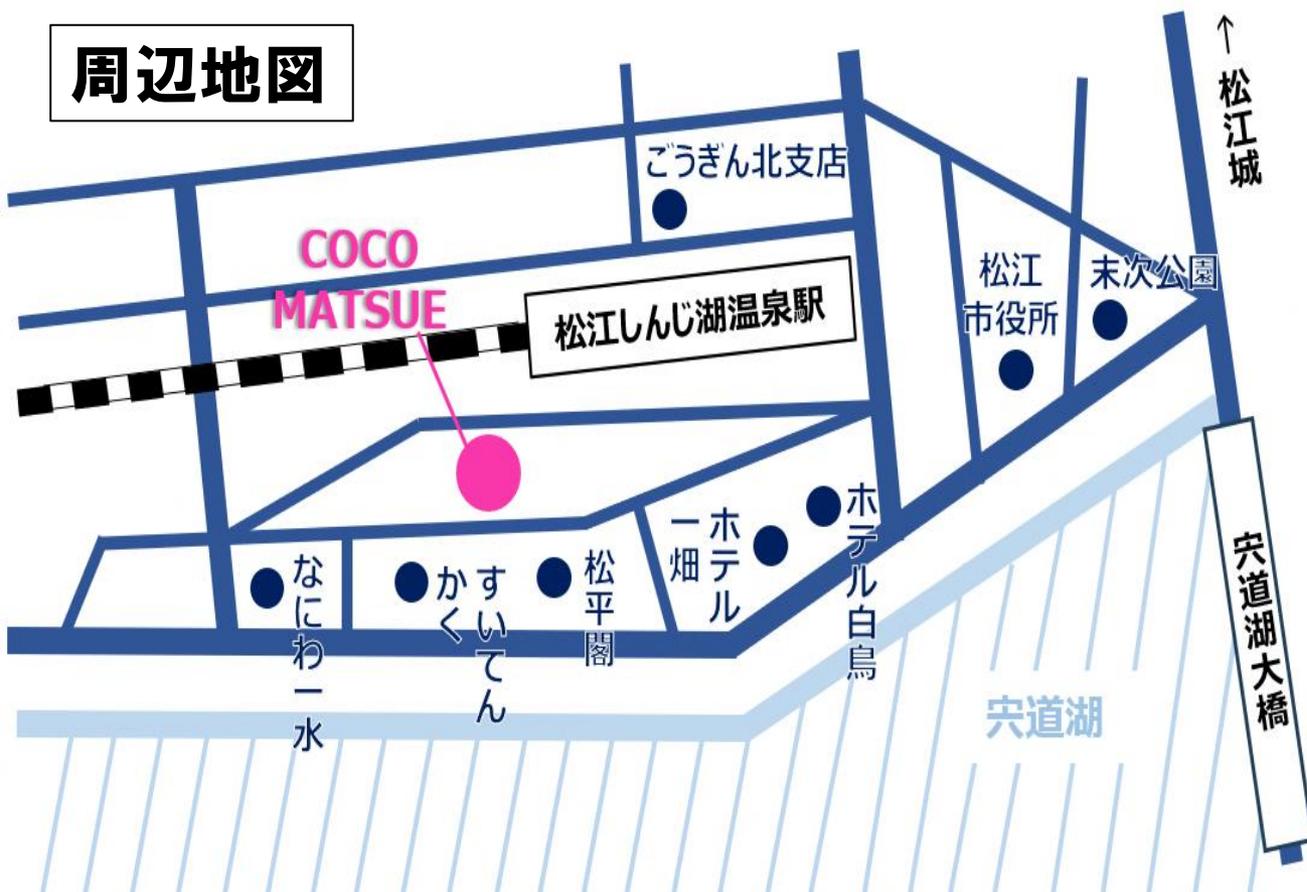
松江市千鳥町83番地

COCO MATSUE 立体駐車場 3階

<アクセス>

- ・市営バス「レイクライン」の「千鳥町」から 徒歩1分
- ・一畑電車「松江しんじ湖温泉駅」から 徒歩5分

周辺地図



COCO MATSUE
ステーション

電気自動車の
カーシェアあります！



観光やお出かけに
ぜひご利用ください！



脱炭素

【お問い合わせ先】

環境エネルギー課

☎ 0852-55-5687

☒ [お問い合わせフォーム](#)

第2期 松江市多文化共生推進プラン(案)

パブリックコメント 募集



国際観光課

外国人住民の
増加・多様化

新しい在留資格
「特定技能」の
創設

多様性・包摂性の
ある社会実現の
動き

デジタル化の
進展

気象災害の
激甚化

など 社会情勢の変化を踏まえて

令和3年3月に 第1期 **松江市多文化共生推進プラン** を策定
(計画期間:令和3~7年度)

第1期の主な取組み

- ✓ 公共施設のサインや生活情報の多言語化
- ✓ ホームページやSNSを活用した情報発信
- ✓ 外国人ワンストップ相談窓口の設置
- ✓ 外国人住民向け防災訓練の実施
- ✓ 国際理解促進のための講座等の開催



今般、計画期間が満了となる **第1期 松江市多文化共生推進プラン** を改定

<令和7年度>

- ✓ 市民向け、外国人住民向けアンケートを行い実態を把握
- ✓ 外部の有識者で構成する検討委員会を2回開催

令和8～12年度を計画期間とする第2期プランを検討

<第2期 松江市多文化共生推進プラン(案)>

基本理念

多様性を尊重し、誰もが心豊かに暮らし、活躍できる多文化共生のまち

本市の文化・価値観を世界に発信した「小泉八雲」の、異なるものを受け容れ、多様性を尊重する「オープンマインド」の精神と、八雲を受け入れた松江の人々の精神を原点に、誰もが活躍できる多文化共生のまちづくりを推進



I 誰もが安心して暮らし続けられるまち

○ICT技術を活用した通訳機器の導入 ○多言語情報の発信強化 など

II 人と文化が出会い交わるまち

○日本語学習にかかる情報発信 ○海外文化講座の充実 など

III 多様性を尊重し、誰もが活躍できるまち

○地域住民との交流の機会創出(モデル地区を設定)

○多文化共生イベントを外国人住民とともに企画 など

※赤線箇所は第2期の新規取組み



パブリックコメントの募集

「第2期 松江市多文化共生推進プラン」(案)」

へのご意見を 広く募集します

パブリックコメント募集期間



令和8年2月20日(金)～3月13日(金)

- ・本市ホームページ(右記⇒)
- ・市役所総務課内行政資料コーナー
- ・国際観光課 ・各支所 で閲覧できます



本市ホームページ
2月20日(金)～公開します

【お問い合わせ先】

観光部 国際観光課 ☎0852-55-5175 [お問い合わせフォーム](#)